

富山県産藓類チェックリスト*

坂井奈緒子

富山市科学博物館

939-8084 富山市西中野町一丁目8-31

A checklist of the mosses of Toyama Prefecture, central Japan

Naoko Sakai

Toyama Science Museum

1-8-31 Nishinakano-machi, Toyama-shi, Toyama 939-8084, Japan

A checklist of the mosses of Toyama Prefecture has been compiled based on published literature. In the amount, 424 species (including 5 subspecies, 22 varieties and 2 forms) in 163 genera and 48 families are recorded.

Key words : mosses, checklist, Toyama

キーワード : 藓類, チェックリスト, 富山

はじめに

富山県の北部は日本海に面し、東南には標高3000m級の立山連峰や後立山連峰がそびえ、その大きな標高差は豊かで多様な自然環境を生み出している。そして、冬季の多雪が特徴的であり、生物の分布や生態に大きな影響を与えている。富山県における藓類の最初の記録は1910年に笹岡久彦氏によってされ、全国的に見ても古い。富山県人の笹岡氏は県内の幅広い地域から報告をし、その藓類相は裸名や不明種を除き210種（亜種、変種、品種を含める）を数え（坂井・樋口 2004）、ヤスダゴケ *Anomobryum yasudae* Broth. やコシノシンジゴケ *Mielichhoferia sasaokae* Broth. などの稀産種が含まれる。笹岡氏の報告は1938年まで続いた（笹岡 1938a, 1938b, 1938c）。それ以降、県の広範囲の藓類相をまとめた報告はなく、主に分類学的モノグラフ研究（Akiyama 1988; Ando 1958; Arikawa 2004; Deguchi 1978; Kanda 1975, 1976; Nishimura 1985; Ochi 1959; Saito 1975; Takaki 1964a; Watanabe 1972 など）に使われた標本記録、生態学的研究（Iwatsuki and Hattori 1957a, 1959; 本多 1970; 鈴木ほか 1963; 宇津木ほか 1996など）での記録、新産地報告（井上 1960; Noguchi 1974a, 1974b; 西村ほか 1998; Takaki 1951, 1957など）がある。分類学的モノグラフ研究で使われた

標本、新産地報告の多くは、立山連峰や後立山連峰で採取されたものである。その中には分類上話題となり、世界的に隔離分布するナンジャモンジャゴケ *Takakia lepidozia* S. Hatt. & Inoue (井上 1960)、国内唯一の産地であるオリンピックゴケ *Bracydontium olympicum* (Britt.) McIntosh & Spence (Akiyama 1997; Iwatsuki et al. 2004) が含まれる。笹岡 (1938c) 以後の藓類相の報告はごく限られた範囲で行われたもので、庄川上流域（高木・河合 1964）、立山室堂平周辺（坂井 2008, 2011）、低山の限られた範囲での記録（坂井 2007a, 2010a, 2014）がある。これらの他に、特定の種を対象とした分布報告（山岡 1987, 1989, 1993, 1995, 1996a; 坂井 2010b, 2010dなど）がある。富山県の藓類相については、自然環境の豊かさと多雪の影響を反映すると予想されるが、多くの地域が調査されておらず解明されていない。

今回、富山県産の藓類が記録されている文献を調査し、チェックリストを作成した。本リストは、採集標本の引用がない文献の記録も含む。その結果、48科163属424種（5亜種、22変種、2品種を含む）が確認された。総数は誤同定、日本に産するか疑問、日本に産しない種を除いたものである。本リストが富山県の藓類相の基礎資料となり、フロラ解明が進むことが期待される。なお、本チェッ

* 富山市科学博物館研究業績第461号

クリストに載っていない有用な文献をご存知であれば、是非お教えいただきたい。

また、富山県の絶滅危惧種の蘚類の選定が2012年にされたが、本来はチェックリストがあった上で行われるものである。富山県（2012）は本チェックリストの基になった産地記録の集積を活用し作成したものであることを言い添えたい。なお、富山県産の苔類とツノゴケ類については坂井・山田（2009）のチェックリストがある。

富山県産蘚類チェックリスト

本リストには学名、和名、文献の著者名と発表年を順に示した。学名と和名は基本的にIwatsuki（2004）に、科の配列は岩月（2001）に従い、科内の種の配列は学名のアルファベット順とした。現在使用されていない学名で報告されているものは、学名、和名の後、＝に続けてシノニムを記し、発表年の後に“as ...”で示した。和名が異名で報告されているものは岩月（2010, 2011, 2012）で調べ、発表年の後に原文の異名を記し、和名のみの記録のものは“和名のみ”と明示した。笹岡久彦氏の報告には学名の誤り、裸名や不明種が多く、本多（1996）には学名の誤りが多い。命名者名を除く学名の誤記は、発表年の後に“as ...”で示し、Noteに付記した。笹岡氏の報告の裸名や不明種は坂井・樋口（2004）に一覧があり、本リストには含めなかった。英文の地名は和名にし、不明なものはNoteに示した。環境省（2007）や富山県（2012）の絶滅危惧種で盗掘の心配がある種については、産地を市町村まで記した。高木（1953）、Takaki（1957）、Ochi（1959）などに記録される県境の山岳については、本リストに含めた。高木・河合（1964）の富山県東砺波郡平村三方岩嶽は、岐阜県の産地の誤記と考えられ省いた。

Sphagnaceae ミズゴケ科

Sphagnum acutum Warnst. var. *hakusanense* Warnst.
ハクサンミズゴケ

平村猫池（高木・河合 1964）；立山弥陀ヶ原（鈴木 1978；松田 2002, as *S. acutum*）。

Note: 松田（2002）の学名は誤記と考えられる。

Sphagnum calymmatophyllum Warnst. & Cardot
コバノミズゴケ

=*Sphagnum guwassanense* Warnst.

=*Sphagnum guwassanense* Warnst. ssp. *takedae* (S.Okam.) H.Suzuki

=*Sphagnum guwassanense* Warnst. ssp. *triseriporum* H.Suzuki

=*Sphagnum takedae* S.Okam.

立山弥陀ヶ原（Suzuki 1958, as *S. guwassanense* ssp. *triseriporum*；松田 2002, as *S. guwassanense*；鈴木 1978, as *S. guwassanense* ssp. *takedae* イトミズゴケ）；浄土平（鈴木 1978, as *S. guwassanense* ssp. *takedae* イトミズゴケ）；皿の池（鈴木 1978, as *S. guwassanense* ssp. *guwassanense*）；大山町東笠山（本多 1996, as *S. guwassanense*）；朝日町朝日岳（本多 1996, as *S. takedae* イトミズゴケ）；立山雷鳥沢ヒュッテ～野営場管理所・称名川左岸および右岸（坂井 2008, as *S. guwassanense*）。

Note: 鈴木（1978）の皿の池は血の池の誤記かもしれない。

Sphagnum capillifolium (Ehrh.) Hedw. スギバミズゴケ
=*Sphagnum nemorosum* Scop.

立山弥陀ヶ原（本多 1996, as *S. nemorosum*）。

Note: 本多（1996）の種小名は誤記と考えられる。

Sphagnum capillifolium (Ehrh.) Hedw. var. *tenellum* (Schimp.) H.A.Crum ウスベニミズゴケ

立山ミクリガ池～地獄谷・血の池・雷鳥沢ヒュッテ～野営場管理所・称名川左岸および右岸・地獄谷（坂井 2008）。

Sphagnum compactum Lam. & Cand. キダチミズゴケ
立山弥陀ヶ原（野口 1959b）；黒部赤男山小桜ヶ原，立山ブナ坂～追分小屋・天狗平～室堂・大日平（Suzuki 1965）；立山弥陀ヶ原（Suzuki 1965；本多 1970, 和名のみ；松田 2002）；祖母谷～樺平（Suzuki 1965；Suzuki. 1981）；追分小屋，天狗平，雷鳥沢～一ノ越，皿の池（Suzuki 1965；鈴木 1978）；大日平（Suzuki 1965；本多 1996）；白木峰（本多 1968, 和名のみ）；立山室堂平，高天原（本多 1970, 和名のみ）；雲ノ平（本多 1970, 和名のみ；松田 2002）；血の池（本多・本多 1975, 和名のみ；坂井 2008）；立山湿原（本多・本多 1975, 和名のみ）；雲ノ平南岳，黒部乗越（鈴木 1978）；大山町有峰（本多 1996）；奥黒部（松田 2002）；立山雷鳥沢ヒュッテ～野営場管理所・称名川左岸および右岸・大谷（坂井 2008）。

Note: 本多・本多（1975）の立山湿原は立山弥陀ヶ原と考えられる。鈴木（1978）の皿の池は血の池の誤記かもしれない。

Sphagnum cuspidatum Ehrh. ex Hofm. ハリミズゴケ
福澤村（笹岡 1914）；保内村（笹岡 1938a）；東笠山（本多・本多 1979, 和名のみ）；立山弥陀ヶ原（本多 1996）；金剛堂山（松田 2002）。

Sphagnum fimbriatum Wilson ヒメミズゴケ
東笠山（本多・本多 1987；松田 2002）；立山弥陀ヶ原（本多 1996）。

Sphagnum fuscum (Schimp.) Klinggr. チャミズゴケ
弥陀ヶ原, 雷鳥沢〜一の越, 浄土平, 皿の池, 雲ノ平
南岳 (鈴木 1978, ミヤマミズゴケ)

Note: 鈴木 (1978) の皿の池は血の池の誤記かもしれない。

Sphagnum girgensohnii Russ. ホソバミズゴケ
黒部山 (笹岡 1916) ; 立山 (吉澤 1926, 和名のみ;
笹岡 1938a) ; 黒部山 (笹岡 1938a) ; 上ノ岳, 折立
(鈴木ほか 1963) ; 立山雷鳥 (鈴木・梅津 1965) ;
上市町高峰山 (上市町教育委員会ほか(編)1966, 和名
のみ) ; 雲ノ平 (本多 1970, 和名のみ; 松田2002) ;
小矢部市興法寺 (進野 1970, 和名のみ) ; 立山室堂平・
弥陀ヶ原 (本多 1970, 和名のみ) ; 立山地獄谷 (本
多 1971, 和名のみ; 本多・本多 1975, 和名のみ; 坂
井 2008) ; 追分小屋・雷鳥沢〜一の越 (鈴木 1978) ;
県内亜高山帯 (本多 1996) ; 立山血の池 (松田 2002;
坂井 2008) ; 立山雷鳥沢ヒュッテ〜野営場管理所・
称名川左岸および右岸・百姓地獄 (坂井 2008)。

Note: 鈴木ほか (1963) の上ノ岳は北ノ俣岳の別名。鈴
木・梅津 (1965) の立山雷鳥は立山雷鳥沢と考えられる。

Sphagnum girgensohnii Russ. var. *squarrosulum*
Russ. チャボホソバミズゴケ
立山 (笹岡 1938a, as *S. girgeus* var. *squarrosulum*
ちゃぼほそみづごけ)。

Note: 笹岡 (1938a) の種小名は誤記と考えられる。

Sphagnum junghuhnianum Dozy & Molk. ssp.
pseudomolle (Warnst.) H.Suzuki コバノホソベリミズゴケ
細尾峠 (高木・河合 1964)。

Sphagnum lindbergii Schimp. ex Lindb. フサバミズゴケ
立山血の池 (坂井 2008)。

Sphagnum pallens Warnst. & Cardot シロミズゴケ
立山 (笹岡 1938a)。

Sphagnum palustre L. オオミズゴケ
=*Sphagnum cymbifolium* (Ehrh.) Hedw.
=*Sphagnum japonicum* Warnst.
福澤村 (笹岡 1914, as *S. cymbifolium*; 笹岡 1914,
as *S. japonicum*; 笹岡 1938a) ; 下中島村, 松倉村,
大山村, 立山, 西野尻村, 立野原 (笹岡 1938a) ;
立山 (吉澤1926, 和名のみ) ; 上市町高峰山 (上市町
教育委員会ほか(編) 1966, 和名のみ; 本多 1970, 和
名のみ) ; 八尾町白木峰 (本多1968, 和名のみ; 松田
2002) ; 小矢部市興法寺 (進野 1970, 和名のみ) ; ス
ギ沢, 万願寺 (本多 1970, 和名のみ) ; 金剛堂山 (本
多 1970, 和名のみ; 松田 2002) ; 東笠山 (本多1979,
和名のみ; 本多・本多 1987, 和名のみ; 松田 2002) ;
利賀湿原 (河合ほか 1987) ; 県内平地〜高山 (本多

1996) ; 南砺市, 上市町, 富山市, 立山町 (富山県 2012)。

Sphagnum palustre var. *virescens* (Russ.) Sakurai
アオオオミズゴケ

上瀧町 (笹岡 1938a, as *S. palus* var. *virescens*
をおほみづごけ)。

Note: 笹岡 (1938) の種小名は誤記と考えられる。

Sphagnum papillosum Lindb. イボミズゴケ
立山弥陀ヶ原 (本多 1970, 和名のみ; 鈴木 1978;
本多 1996; 松田 2002) ; 東笠山 (本多・本多 1979,
和名のみ; 本多・本多 1987, 和名のみ; 松田 2002) ;
利賀村金剛堂山 (本多 1996)。

Sphagnum pulchrum (Lindb.) Warnst. ウツクシミ
ズゴケ

立山弥陀ヶ原 (本多 1970, 和名のみ; 鈴木 1978) ;
雲ノ平, 黒部乗越 (本多 1970, 和名のみ) ; 黒部川源
流太郎山 (本多 1996) ; 奥黒部 (松田 2002)。

Sphagnum quinquefarium (Lindb.) Warnst. ゴレツ
ミズゴケ

雲ノ平 (本多 1970, 和名のみ) ; 黒部乗越 (鈴木兵二
1978; 本多 1996, as *S. quingwefolium*) ; 奥黒部 (松
田 2002)。

Note: 本多 (1996) の種小名は誤記と考えられる。

Sphagnum recurvum P.Beauv. アオモリミズゴケ
=*Sphagnum amblyohyllum* (Russow) Warnst.
=*Sphagnum flexuosum* Dozy & Molk.

雲ノ平 (本多 1970, 和名のみ) ; 立山湿原 (本多・本
多 1975) ; 内蔵助平, 追分小屋 (鈴木兵二 1978, as
S. flexuosum) ; 黒部五郎岳 (本多 1996, as *S.*
amblyphyllum) ; 奥黒部, 立山弥陀ヶ原, 白木峰,
金剛堂 (松田 2002, as *S. amblyohyllum*)。

Note: 本多・本多 (1975) の立山湿原は立山弥陀ヶ原
と考えられる。

Sphagnum recurvum P.Beauv. var. *brevifolium*
(Lindb.) Warnst. サンカクミズゴケ
=*Sphgnum apiculatum* Lindb. f.

立山湿原 (本多・本多 1975) ; 立山町有峰 (本多
1996, as *S. rewrvm*) ; 立山弥陀ヶ原, 白木峰 (松
田 2002, as *S. apiculatum*)。

Note: 本多・本多 (1975) の立山湿原は立山弥陀ヶ原,
本多 (1996) の産地は大山町有峰, 学名は誤記と考え
られる。

Sphagnum recurvum P.Beauv. var. *tenue* H.Klinggr.
コサンカクミズゴケ

=*Sphagnum angustifolium* (Warnst.) C.E.O.Jensen
立山弥陀ヶ原, 白木峰, 金剛堂 (松田 2002, as *S.*
angustifolium)。

Sphagnum russowii Warnst. ミヤマミズゴケ

立山室堂平 (本多 1970, 和名のみ; 坂井 2008); 立山血の池 (本多・本多 1975, 和名のみ; 坂井 2008); 立山湿原 (本多・本多 1975, 和名のみ); 立山弥陀ヶ原, 雲ノ平 (松田 2002); 立山ミクリガ池〜地獄谷・雷鳥沢ヒュッテ〜野営場管理所・称名川左岸および右岸 (坂井 2008).

Note: 本多・本多 (1975) の立山湿原は立山弥陀ヶ原と考えられる.

Sphagnum squarrosum Crom. ウロコミズゴケ

立山ブナ坂〜追分小屋 (Suzuki 1967); 立山弥陀ヶ原 (本多 1996, as *S. squarrosum*).

Note: 本多 (1996) の種小名は誤記と考えられる.

Sphagnum subfulvum Sjors ワラミズゴケ

立山血の池 (坂井 2008).

Sphagnum subsecundum Nees ユガミミズゴケ

内蔵助平, 天狗平 (鈴木 1978); 大山町東笠山 (本多 1996, as *S. subsecundum*).

Note: 本多 (1996) の種小名は誤記と考えられる.

Sphagnum tenellum Ehrh. ex Hoffm. ワタミズゴケ

金剛堂山, 高天原, 雲ノ平 (本多 1970, 和名のみ); 立山弥陀ヶ原 (本多 1970, 和名のみ; 鈴木 1978; 松田 2002); 立山湿原 (本多・本多 1975, 和名のみ); 天狗平, 雲ノ平南岳 (鈴木 1978); 東笠山 (本多・本多 1979, 和名のみ; 本多・本多 1987, 和名のみ; 松田 2002); 寺地山 (本多・本多 1979, 和名のみ); 立山上ノ子平 (本多 1996); 奥黒部, 白木峰 (松田 2002).

Note: 本多・本多 (1975) の立山湿原は立山弥陀ヶ原と考えられる.

Sphagnum teres (Schimp.) Aongstr. ホソミズゴケ

高峰山, 金剛堂山 (本多 1970, 和名のみ); 雲ノ平 (松田 2002).

Andreaeaceae クロゴケ科*Andreaea rupestris* Hedw. var. *fauriei* (Besch.)

Takaki クロゴケ

立山, 剣岳 (笹岡 1938a); 立山室堂平・ミクリガ池〜地獄谷・玉殿岩屋 (坂井 2008).

Andreaea nivalis Hook. ガッサンクロゴケ

立山弥陀ヶ原 (野口 1959a); 立山ミクリガ池〜地獄谷 (坂井 2008); 立山大谷 (坂井 2011); 立山町 (富山県 2012).

Takakiaceae ナンジャモンジャゴケ科

Takakia lepidozoides S.Hatt. & Inoue ナンジャモンジャゴケ

立山町浄土山〜鬼岳 (井上1960; 井上 1989); 五龍岳 (井上 1989; 水谷 2007); 立山町 (富山県 2012).

Tetraphidaceae ヨツバゴケ科*Tetraphis pellucida* Hedw. ヨツバゴケ

=*Georgia pellucida* (Hedw.) Rabenh.

松倉村 (笹岡 1938a, as *G. pellucida*)

Tetrodontium brownianum (Dicks) Schwägr. var. *repandum* (Funck) Limpr. コヨツバゴケ

立山玉殿岩屋・大谷 (坂井 2008).

Buxbaumiaceae キセルゴケ科*Diphyscium fulvifolium* Mitt. イクビゴケ

=*Webera fulvifolia* (Mitt.) Broth.

大山村 (笹岡 1938c); 福澤村 (笹岡 1914, as *W. fulvifolia*); 富山市三熊 (坂井 2005); 砺波市頼成 (坂井 2014).

Polytrichaceae スギゴケ科*Atrichum crispulum* Schimp. ex Besch. チヂレタチゴケ

=*Catharinaea crispula* (Besch.) Broth.

越中のみ (笹岡 1910, as *C. crispula*)

Atrichum rhystophyllum (Müll.Hal.) Paris ヒメタチゴケ

=*Atrichum undulatum* (Hedw.) P.Beauv. var. *minus* auct. non (Hedw.) Paris

=*Catharinaea angustata* auct. non (Brid.) Brid.

山田村 (笹岡 1938c, as *C. angustata* たちごけ);

黒部山 (笹岡 1938c, as *C. angustata* たちごけ;

Noguchi and Osada 1960, as *A. undulatum* var.

minus), 月岡村 (Noguchi and Osada 1960, as

A. undulatum var. *minus*).

Atrichum tenellum (Roehl.) Bruch & Schimp.

ミヤマチョウチンゴケ

富山県のみ (宇都木ほか 1997).

Atrichum undulatum (Hedw.) P. Beauv. ナミガタ

タチゴケ

=*Catharinaea undulata* (Hedw.) F.Weber & Mohr

月岡村 (笹岡 1916, as *C. undulata*); 黒部山 (笹岡

1938c, as *C. undulata*); 富山県のみ (宇都木ほか

1997); 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a); 富山市

三熊 (坂井 2005); 立山町虫谷 (坂井 2010a); 砺波

市頼成 (坂井 2014).

Atrichum undulatum (Hedw.) P.Beauv. var.

gracilisetum Besch. ムツタチゴケ

=*Atrichum undulatum* (Hedw.) P.Beauv. var.

hakussknechtii (Jur. et Milde) Frye

=*Catharinea haussknechtii* (Jur. & Mild.) Broth.
 =*Catharinea flaviseta* (Mitt.) Broth.

越中のみ (笹岡 1910, as *C. haussknechtii*) ; 山崎村 (笹岡 1938c, as *C. flaviseta* きえのたちごけ) ; 縣下一園 (笹岡 1938c, as *C. haussknechtii* ひろはのたちごけ) ; 黒部 (Noguchi and Osada 1960, as *A. undulatum* var. *hakussknechtii*).

Oligotrichum aligerum Mitt. イボタチゴケモドキ
 立山, 五龍岳, 野口五郎岳 (高木 1953) ; 立山弥陀ヶ原 (宇都木ほか 1997, 和名ハグルマゴケのみ).

Oligotrichum hercynicum (Hedw.) Lam. & Cand.
 フナバハグルマゴケ

立山室堂平・玉殿岩屋 (坂井 2008).

Oligotrichum parallelum (Mitt.) Kindb. タチゴケモドキ
 五龍岳, 鹿島鑓岳 (高木 1953) ; 立山雷鳥沢ヒュッテ〜野営場管理所・称名川左岸および右岸・大谷 (坂井 2008).

Pogonatum contortum (Brid.) Lesq. コセイタカスギゴケ
 立山 (吉澤 1926, 和名チデレバニハスギゴケのみ) ; 黒部山 (笹岡 1938c, こせたかすぎごけ).

Pogonatum inflexum (Lindb.) Sande Lac. コスギゴケ
 =*Pogonatum rhopalophorum* Besch
 越中のみ (笹岡 1910) ; 立山 (吉澤 1926, 和名カギバニハスギゴケのみ) ; 縣下一園 (笹岡 1938c) ; 細尾峠 (笹岡 1938c, as *P. rhopalophorum*) ; 上市町釈泉寺 (上市町教育委員会ほか(編) 1966, 和名ニワスギゴケのみ) ; 富山市三熊 (坂井 2005) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Pogonatum otaruense Besch チャボスギゴケ
 大山町有峰 (宇都木ほか 1997).

Pogonatum sphaerothecium Besch. タカネスギゴケ
 立山室堂平 (坂井 2008).

Pogonatum spinulosum Mitt. ハミズゴケ
 越中のみ (笹岡 1910) ; 福澤村 (笹岡 1938c) ; 富山市三熊 (坂井 2005) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Pogonatum urnigerum (Hedw.) P.Beauv. ヤマコスギゴケ
 黒部山 (笹岡 1916) ; 内山村, 山崎村 (笹岡 1938c) ; 富山市三熊 (坂井 2005) ; 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a) ; 立山室堂平・玉殿岩屋 (坂井 2008).

Polytrichastrum alpinum (Hedw.) G.L.Sm. ミヤマスギゴケ

立山室堂平・玉殿岩屋 (坂井 2008).

Polytrichastrum formosum (Hedw.) G.L.Sm. オオスギゴケ

=*Polytrichum attenuatum* Menz. ex Brid.

黒部山 (笹岡 1916, as *P. attenuatum*; 笹岡 1938c,

as *P. attenuatum*) ; 立山 (吉澤 1926, 和名トガリバスギゴケのみ; 笹岡 1938c, as *P. attenuatum*) ; 上ノ岳, 高天原 (鈴木ほか 1963) ; 富山県のみ (宇都木ほか 1997) ; 富山市三熊 (坂井 2005).

Note: 鈴木ほか (1963) の上ノ岳は北ノ俣岳の別名.

Polytrichum commune L. ex Hedw. ウマスギゴケ
 月岡村 (笹岡 1914) ; 立山 (吉澤 1926, カタマリスギゴケのみ) ; 縣下一園 (笹岡 1938c) ; 立山室堂平, 高天原 (本多 1970, 和名ののみ) ; 富山市三熊 (坂井 2005) ; 立山ミクリガ池〜地獄谷・血の池・雷鳥沢ヒュッテ〜野営場管理所・称名川左岸および右岸 (坂井 2008) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Polytrichum juniperinum Willd ex Hedw. スギゴケ
 上市町大岩日石寺, 折戸 (上市町教育委員会ほか(編) 1966, 和名ののみ).

Polytrichum norvegicum Hedw. ノルウェースギゴケ
 立山 (Osada 1965).

Polytrichum piliferum Hedw. ハリスギゴケ
 立山 (笹岡 1938c).

Fissidentaceae ホウオウゴケ科

Fissidens geminiflorus Dozy & Molk. ナガサキホウオウゴケ

富山市流杉, 上市町正源寺・大松新 (坂井 2000).

Fissidens bryoides Hedw. var. *lateralis* (Broth.) Z.Iwats. ツクシホウオウゴケ

=*Fissidens lateralioides* S.Okam.

=*Fissidens lateralis* Broth.

上瀧町 (笹岡 1916, as *F. laterarioides*; 笹岡 1938a, as *F. lateralioides* こしのほうわうごけ) ; 大山村 (笹岡 1916, as *F. lateralis* ; 笹岡 1938a, as *F. lateralis* つくしほうわうごけ).

Fissidens bushii (Cardot & Thér.) Cardot & Thér.
 富山市上滝 (Suzuki and Iwatsuki 2012).

Fissidens coacervatus Brugg-Nann.

富山市上滝 (Suzuki and Iwatsuki 2012).

Fissidens curvato-wichurae Tad. Suzuki & Z. Iwats.
 富山市上滝 (Suzuki and Iwatsuki 2012).

Fissidens dubius P.Beauv. トサカホウオウゴケ

=*Fissidens cristatus* Wilson ex Mitt.

=*Fissidens savatieri* (Besch.) Paris

大山村 (笹岡 1938a, as *F. savatieri* にせぬりばしほうわうごけ) ; シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959, as *F. cristatus*) ; 黒部 (Iwatsuki and Suzuki 1982, as *F. cristatus*) ; 利賀湿原 (河合ほか 1987, as *F. cristatus*) ; 宇奈月町僧ヶ岳, 立

山町雑穀谷 (本多1996, as *F. cristatus*) ; 大山町西小俣・上滝 (坂井 2000) ; 富山市三熊 (坂井 2005) ; 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Fissidens geminiflorus Dozy & Molk. ナガサキホウオウゴケ

富山市三熊 (坂井 2005) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Fissidens geppii M.Fleisch. ジョウレンホウオウゴケ
富山市馬瀬口, 魚津市住吉, 大山町上滝, 上市町大岩 (坂井 2000) ; 富山市三熊 (坂井 2005) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a) ; 上市町, 立山町, 魚津市 (富山県 2012).

Note: 坂井 (2000) の富山市馬瀬口, 魚津市住吉, 大山町上滝, 上市町大岩, 坂井 (2007a) の上市町大岩千巖溪, 富山県 (2012) の上市町の記録は誤同定で, 各産地の標本はSuzuki and Iwatsuki (2012) で別種に記録されている.

Fissidens grandifrons Brid. ホソホウオウゴケ

=*Fissidens planicaulis* Besch.

黒部山 (笹岡 1916, as *F. planicaulis*) ; 細入村, 大澤野村 (笹岡 1938a, as *F. planicaulis*) ; 細入村 (Iwatsuki and Suzuki 1982) ; 魚津市片貝川南又谷 (本多 1996) ; 大山町 亀谷〜有峰湖 (坂井 2000).

Fissidens inconstans Schimp.

上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a).

Fissidens involutus Wilson ex Mitt. ハネホウオウゴケ
=*Fissidens plagiochiloides* Besch.

上市町大岩山 (Iwatsuki and Suzuki 1982, as *F. plagiochiloides*).

Fissidens lateralis Broth ツクホウオウゴケ

上滝町 (Iwatsuki 1969).

Fissidens nobilis Griff. ホウオウゴケ

=*Fissidens japonicus* Dozy et Molk.

立山 (吉澤 1926, as オホバホウオウゴケ) ; 福澤村 (笹岡 1914, as *F. japonicus*) ; 大山村 (笹岡 1938a, as *F. japonicus*; Iwatsuki and Suzuki 1982) ; 朴峠 (笹岡 1938a, *F. japonicus*) ; 上市町大岩日石寺・釈泉寺日吉神社 (上市町教育委員会ほか編 1966, 和名のみ) ; 宇奈月町黒部峡谷 (Iwatsuki and Suzuki 1982) ; 立山町八郎坂 (本多 1996).

Fissidens perdecurrens Besch. ミヤマホウオウゴケ

上瀧町 (笹岡 1914) ; 福澤村 (笹岡 1938a).

Fissidens pusillus (Wilson) Mild.

富山市八木山 (Suzuki and Iwatsuki 2012).

Fissidens rivularis (Spruce) Schimp.

富山市馬瀬口 (Suzuki and Iwatsuki 2012).

Fissidens rufulus Schimp.

高岡市戸出市ノ瀬 (Suzuki and Iwatsuki 2012).

Fissidens taxifolium Hedw. キャラボクゴケ

宇波村 (笹岡 1916) ; 大山村, 富山市 (笹岡 1938a).

Fissidens teysmannianus Dozy & Molk. コホウオウゴケ
=*Fissidens adelphinus* Besch.

朴峠 (笹岡 1938a, as *F. adelphinus*) ; 大山町奥山 (Iwatsuki and Suzuki 1982, as *F. adelphinus*) ; 富山市三熊 (坂井 2005, as *F. adelphinus*) ; 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a, as *F. adelphinus*) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Fissidens tosaensis Broth. チャボホウオウゴケ

立山町雑穀谷 (本多 1996, as *F. tusaensis*) ; 富山市三熊 (坂井 2005).

Note: 本多 (1996) の種小名は誤記と考えられる.

Fissidens viridulus (Sw.) Wahlenb.

富山市上滝 (Suzuki and Iwatsuki 2012).

Ditrichaceae キンシゴケ科

Ceratodon purpureus (Hedw.) Brid. ヤノウエノアカゴケ

富山市, 東岩瀬町, 大山村, 月岡村, 大庄村, 黒部山 (笹岡 1938a) ; 白馬岳, 清水岳, 針ノ木岳, 唐松岳 (Takaki 1957) ; 富山市三熊 (坂井 2005) ; 立山室堂平・玉殿岩屋 (坂井 2008).

Distichium capillaceum (Hedw.) Bruch & Schimp.
ケキンシゴケ

赤沢岳 (Takaki 1957) ; 立山町大品山 (本多 1996).

Ditrichum divaricatum Mitt ハナガゴケ

鹿島槍岳, 唐松岳, 五龍岳 (Takaki 1957).

Ditrichum heteromallum (Hedw.) Britt. コキンシゴケモドキ.

立山 (Matsui and Iwatsuki 1990).

Ditrichum pallidum (Hedw.) Hampe キンシゴケ

黒部山 (笹岡 1916; 笹岡 1938) ; 月岡村, 大山村, 大鋸屋村, 平村 (笹岡 1938).

Ditrichum rhynchostegium Kindb. ベニエキンシゴケ
黒部山 (Matsui and Iwatsuki 1990).

Pleuroidium japonicum Deguchi ヤマトキンチャクゴケ
=*Pleuroidium subulatum* auct. non (Hedw.) Rabenh.

八尾町白木峰 (本多1996, as *P. subulatum*ホソバノキンチャクゴケ).

Note: 本多 (1996) の種小名は誤記と考えられる.

Saelania glaucescens (Hedw.) Broth. アオゴケ

白馬岳 (Takaki 1957) ; 宇奈月町樺平, 立山町大品山 (本多 1996).

Bryoxiphiaceae エビゴケ科

Bryoxiphium norvegicum (Brid.) Mitt. ssp. *japonicum* (Berggr.) A.Löve & D.Löve エビゴケ
=*Bryoxiphium savatieri* (Husn.) Mitt.

立山, 黒部山, 藪田村, 大山村 (笹岡 1938a, as *B. savatieri*) ; 黒部峡谷祖母谷・黒薙川 (本多 1996, as *B. norvegicum*) ; 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a).
Note: 本多 (1996) の学名は誤記と考えられる.

Seligeriaceae キヌシツポゴケ科

Brachydontium olympicum (Britton) McIntosh & Spence オリンピックゴケ

=*Brachydontium polycarpum* H. Akiyama
立山雷鳥沢 (Akiyama 1997, as *B. polycarpum* ボンチゴケ; Iwatsuki et al. 2004; 坂井 2011) ; 立山町 (富山県 2012).

Brachydontium trichodes (F.Weber) Mild. キヌシツポゴケモドキ.

立山 (Iwatsuki 1956) ; 立山大谷 (坂井 2006, 2008; 2011) ; 立山町 (富山県 2012).

Dicracaceae シツポゴケ科

Arctoa fulvella (Dicks.) Bruch et Schimp. キシツポゴケ
立山室堂平・ミクリガ池〜地獄谷・血の池・雷鳥沢ヒュッテ〜野営場管理所・称名川左岸および右岸・玉殿岩屋 (坂井 2008).

Campylopus gracilis (Mitt.) A.Jaeger. ヒロスジツリバリゴケ

=*Campylopus swarzii* Schimp.
月岡村 (Takaki 1967, as *C. swarzii*).

Campylopus japonicus Broth. ヤマトフデゴケ
福澤村, 山崎村, 内山村 (笹岡 1938a) ; 呉羽山 (Takaki 1967) ; 富山市三熊 (坂井 2005) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Campylopus umbellatus (Arn.) Paris フデゴケ
=*Thysanomitrium richardii* auct. non (Brid.) Schwägr.
福澤村 (笹岡 1938a, as *Thysanomitrium richardii*).
Note: 笹岡 (1938a) の属名は誤記と考えられる.

Dicranella coarctata (Müll.Hal.) Bosch & Sande Lac. ホウライオバナゴケ
福澤村 (笹岡 1938a) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Dicranella gonoi Cardot イヨススキゴケ
=*Dicranella microcarpa* Broth.
八尾町 (笹岡 1938a, *D. microcarpa* こさやすきごけ).

Dicranella heteromalla (Hedw.) Schimp. ススキゴケ
=*Bartramia perangusta* Dixon & Thér
月岡村, 立山 (笹岡 1938a) ; 長岡村 (笹岡 1938b, as *B. perangusta* はりばたまごけ; Dixon 1942, as *B. perangusta*) ; 平村湯谷 (高木・河合 1964) ; 富山県のみ (宇都木ほか 1997) ; 富山市三熊 (坂井 2005) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Dicranella palustris (Dicks.) Crundw. ex Warb. ヒロハススキゴケ

=*Dicranella squarrosa* (Stark.) Schimp.
=*Anisothecium squarrosus* (Stark.) Lindb.
大山村 (笹岡 1914, as *D. squarrosa*; 笹岡 1938a, as *A. squarrosus*) ; 細尾峠 (高木・河合 1964, as *D. squarrosa*).

Dicranella varia (Hedw.) Schimp. ナガスジススキゴケ
=*Anisothecium rufescens* (With.) Lindb.
=*Dicranella rufescens* (With.) Schimp.

上瀧町 (笹岡 1916, as *D. rufescens*) ; 大山村, 大鋸屋村 (笹岡 1938a, as *A. rufescens* あかすきごけ).

Dicranodontium denudatum (Brid.) Britt. ex R.S. Williams ユミゴケ

シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Dicranoloma cylindrothecium (Mitt.) Sakurai ミヤマシツポゴケ

=*Dicranoloma fragiriforme* (Cardot) Broth.
シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959, as *D. fragiriforme*).

Dicranoweisia crispula (Hedw.) Mild. オウギゴケ
白馬岳, 鷲羽岳 (Takaki 1964).

Dicranum caesium Mitt. アオシツポゴケ
岩木山 (笹岡 1938a) ; 富山市三熊 (坂井 2005) ; 立山ミクリガ池〜地獄谷 (坂井 2008).

Dicranum flagellare Hedw. ヒメカモジゴケ
シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959).

Dicranum fuscescens Turner チャシツポゴケ
立山雷鳥沢, 立山一ノ越, 立山, 国見岳, 龍王岳, 野口五郎岳 (鈴木・梅津 1965, as *D. fuscens*) ; 立山一ノ越〜浄土山, 五色ヶ原 (Iwatsuki and Hattori 1957a; 岩月・服部 1957b) ; 立山ミクリガ池〜地獄谷, 雷鳥沢ヒュッテ〜野営場管理所, 称名川左岸および右岸 (坂井 2008).

Dicranum hamulosum Mitt. カギカモジゴケ
唐松岳 (Takaki 1964a).

Dicranum japonicum Mitt. シツポゴケ
越中のみ (笹岡 1910) ; 月岡村, 福澤村, 富山市 (笹

岡 1938a) ; 上市町大岩日石寺 (上市町教育委員会ほか(編) 1966, 和名のみ) ; 富山市三熊 (坂井 2005) ; 立山雷鳥沢ヒュッテ〜野営場管理所, 称名川左岸および右岸 (坂井 2008) ; 立山町下ノ小平 (坂井 2010c).

Dicranum majus Turner チシマシッポゴケ

一ノ越〜浄土山 (Iwatsuki and Hattori 1957a) ; 五色ヶ原 (岩月・服部 1957b) ; 折立 (鈴木ほか 1963) ; 立山雷鳥沢, 立山一ノ越 (鈴木・梅津 1965).

Dicranum nipponense Besch. オオシッポゴケ

福澤村 (笹岡 1914) ; 大廣田村, 大山村, 本庄村 (笹岡 1938a) ; 利賀湿原 (河合ほか 1987) ; 大山町有峰 (宇都木ほか 1997) ; 富山市三熊 (坂井 2005).

Dicranum polysetum Sw. ナミシッポゴケ

鹿島槍ヶ岳 (Takaki 1964a).

Dicranum scoparium Hedw. カモジゴケ

大山村, 小黑部山 (笹岡 1938a) ; 富山県のみ (宇都木ほか 1997) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Dicranum viride (Sull. & Lesq.) Lindb. var. *hakkodense* (Cardot) Takaki タカネカモジゴケ

シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959, as *D. viride*) ; 唐松岳 (Takaki 1964a) ; 利賀湿原 (河合ほか 1987) ; 立山ミクリガ池〜地獄谷・血の池・雷鳥沢ヒュッテ〜野営場管理所・称名川左岸および右岸 (坂井 2008).

Note: Iwatsuki and Hattori (1959) の学名は誤記と考えられる.

Dichodontium pellucidum (Hedw.) Schimp. シメリイワゴケ

=*Dichodontium verrucosum* Cardot

大山村 (笹岡 1938a, as *D. verrucosum* いぼくまでごけ).

Holomitrium densifolium (Wilson) Wijk & Margad. ヤマトツリバリゴケ

=*Holomitrium ferriei* Cardot. & Thér.

シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959).

Kiaeria falcata (Hedw.) Hag. カマシッポゴケ

立山ミクリガ池〜地獄谷・雷鳥沢ヒュッテ〜野営場管理所・称名川左岸および右岸 (坂井 2008).

Paraleucobryum longifolium (Hedw.) Loeske ナガバノシッポゴケ

立山一ノ越〜浄土山 (Iwatsuki and Hattori 1957a).

Trematodon ambiguous (Hedw.) Hornsch. キンシナガダイゴケ

立山室堂平 (坂井 2008).

Trematodon asanoi Tuzibe チャボナガダイゴケ

立山町立山一ノ越 (Iwatsuki and Suzuki 2006) ;

立山室堂平 (坂井 2011) ; 立山町 (富山県 2012).

Trematodon longicollis Michx. ユミダイゴケ

=*Trematodon drepanellus* Besch.

=*Trematodon drepanellus* Besch. var. *flaccidisetus* (Cardot) Dixon

= *Trematodon flaccidisetus* Cardot

新保村 (笹岡 1916; 笹岡 1938a, as *T. drepanellus*) ; 福澤村, 黒部山, 富山市 (笹岡 1938a, as *T. drepanellus*) ; 熊野村 (笹岡 1938a, as *T. drepanellus* v. *flaccidisetus* ひめながだいごけ; Takaki 1962) ; Oyama (Noguchi and Hattori 1958, as *T. flaccidisetus*; Takaki 1962).

Note: Noguchi and Hattori (1958) と Takaki (1962) の産地 Oyama は標高 1900m とあり, 大山町あるいは雄山のいずれかと考えられる.

Leucobryaceae シラガゴケ科

Leucobryum bowringii Mitt. アラハシラガゴケ

長岡村 (笹岡 1938a).

Leucobryum juniperoideum (Brid.) Müll.Hal. ホソバオキナゴケ

=*Leucobryum altiusculum* Besch.

=*Leucobryum brevicale* Besch.

=*Leucobryum japonicum* (Besch.) Cardot ex Broth.

=*Leucobryum neilgherrense* Müll.Hal.

=*Leucobryum retractum* Besch.

=*Leucobryum textori* Besch.

大岩山 (笹岡 1916, as *L. brevicale*) ; 大山村 (笹岡 1916, as *L. japonicum*; 笹岡 1916, as *L. textori*) ; 太田村 (笹岡 1916, as *L. neilgherrense*; 笹岡 1938a, as *L. textori* ひめしらごけ) ; 月岡村 (笹岡 1916, as *L. retractum*; 笹岡 1938a, as *L. retractum* ちゞみおきなごけ; 笹岡 1938a, as *L. neilgherrense* ながしらごけ; 笹岡 1938a, as *L. textori* ひめしらごけ; 笹岡 1938a, as *L. altiusculum* せたかしらごけ) ; 上瀧町, 大岩村 (笹岡 1938a, as *L. brevicale* ちゃぼしらごけ) ; 福澤村 (笹岡 1938a, as *L. neilgherrense* ながしらごけ; 笹岡 1938a, as *L. textori* ひめしらごけ) ; 長岡村 (笹岡 1938a, as *L. neilgherrense* ながしらごけ) ; 立山村 (笹岡 1938a, as *L. textori* ひめしらごけ) ; 朝日町 (宇都木ほか 1997) ; 富山市三熊 (坂井 2005) ; 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Leucobryum scabrum Sande Lac オオシラガゴケ

富山市三熊 (坂井 2005) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Pottiaceae センボンゴケ科

Anoetangium thomsonii Mitt. イトラッキョウゴケ

=*Anoetangium dichroum* Cardot

大山村 (笹岡 1938a, as *A. dichroum* にしきらつきやうごけ).

Barbula horrinervis K.Saito イボスジネジクチゴケ

Mt. Sobu (Saito 1975).

Note: Mt. Sobuは不明. 祖父岳かもしれない.

Barbula subcomosa Broth. ケネジクチゴケ

藪田村 (笹岡 1921b); 大山町立山カルデラ (宇都木ほか 1997).

Barbula unguiculata Hedw. ネジクチゴケ

=*Barbula subunguiculata* Schimp. ex Besch.

=*Tortella himantina* (Besch.) Broth.

黒瀬谷村 (笹岡 1916, as *B. subunguiculata*; 笹岡 1938a); 大庄村 (笹岡 1938a; 笹岡 1938a, as *T. himantina* えぞこねぢれごけ); 大山村, 高岡市 (笹岡 1938a); 富山市 (笹岡 1938a; 笹岡 1938a, as *B. subunguiculata* みやまねぢくちごけ); 藪田村, 石黒村, 朴峠 (笹岡 1938a, as *B. subunguiculata* みやまねぢくちごけ); 越中のみ (笹岡 1910, as *T. himantina*); Mt. Sobu (Saito 1975); 富山県のみ (宇都木ほか 1997); 富山市三熊 (坂井 2005); 立山室堂平 (坂井 2008); 立山町虫谷 (坂井 2010a).
Note: Saito (1975) のMt. Sobuは不明. 祖父岳かもしれない.

Bryoerythrophyllum brachystegium (Besch.) K. Saito
タカネフタゴゴケ

唐松岳 (Saito 1975).

Didymodon ferrugineus (Schimp. ex Besch.) M.O. Hill ジムカデゴケ

=*Barbula reflexa* (Brid.) Brid.

南山田村 (笹岡 1925, as *B. reflexa*); 小峠 (笹岡 1938a, as *B. reflexa* そりはねぢくちごけ); 富山県のみ (宇都木ほか 1997).

Didymodon rigidulus Hedw. アカギネジクチゴケ

=*Barbula rigidula* (Hedw.) Mild.

呉羽山 (笹岡 1938a, as *B. rigidula* かんとうねぢひごけ).

Didymodon vinearis (Brid.) R.H.Zander チュウゴク
ネジクチゴケ

=*Didymodon constrictus* (Mitt.) K. Saito

Mt. Sobu (Saito 1975, as *D. constrictus*); 高岡市 (宇都木ほか 1997, as *D. constrictus*); 富山市三熊 (坂井 2005, as *D. constrictus*); 立山町虫谷 (坂井 2010a); 砺波市頼成 (坂井 2014).

Note: Saito (1975) のMt. Sobuは不明. 祖父岳かもしれない.

Gymnostomum aeruginosum Sm. オオハナシゴケ
Mt. Sobu (Saito 1975).

Note: Mt. Sobuは不明. 祖父岳かもしれない.

Hymenostylium recurvirostre (Hedw.) Dixon オウム
ゴケ

=*Gymnostomum recurvirostrum* Hedw.

上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a, as *G. recurvirostrum*).

Hyophila propagulifera Broth. ハマキゴケ

Mt. Sobu (Saito 1975).

Note: Mt. Sobuは不明. 祖父岳かもしれない.

Oxystegus tenuirostris (Hook. & Taylor) A.J.E.Smith
ツツクチヒゲゴケ

=*Trichostomum cylindricum* (Brid.) Mull.Hal.

シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959, as *T. cylindricum*).

Pottia truncata (Hedw.) Bruch & Schimp. ハナシ
センボンゴケ

八尾町 (笹岡 1938a; Saito 1937).

Scopelophila cataractae (Mitt.) Broth. ホンモンジゴケ

富山市日枝神社・富山県護国神社・富山美術館・富山県鎮霊神社・愛宕神社, 高岡市射水神社・高岡市護国神社・大仏寺 (山岡 1993); 氷見市柳田明覚寺, 高岡市川巴良諏訪神社, 富山市本町観音堂, 富山市鹿嶋神社・春日社・稲荷社・水天宮三合祀り社殿 (山岡 1995); 八尾町東新町神社 (山岡 1996a); 八尾町若宮八幡社 (山岡 1996b); 富山城 (Deguchi and Yamaguchi 2010).

Scopelophila ligulata (Spruce) Spruce イワマセンボ
ンゴケ

=*Merceya ligulata* (Spr.) Schimp.

平村湯谷 (高木・河合 1964, as *M. ligulata*).

Tortula muralis Hedw. ヘラハネジレゴケ

=*Tortula emarginata* (Dozy & Molk.) Mitt.

越中のみ (笹岡 1910, as *T. emarginata*); 富山市 (笹岡 1938a, as *T. emarginata* ねぢれごけ); 富山市 (笹岡 1938a, へらねぢれごけ); 富山 (Saito 1973).

Tortula muralis Hedw. var. *aestiva* Brid. ex Hedw.
ホソバネジレゴケ

=*Tortula aestiva* (Hedw.) P.Beauv.

氷見町 (笹岡 1938a, as *T. aestiva* ほそばねぢれごけ).

Trichostomum brachydontium Bruch クチヒゲゴケ

=*Barbula planifolia* Broth. & M.Yasuda

西呉羽村 (笹岡 1938a, as *B. planifolia* おほねぢくちごけ).

Trichostomum platyphyllum (Broth. ex Iisiba)

P.C.Chen ムツコネジレゴケ

Mt. Sobu (Saito 1975).

Note: Mt. Sobuは不明. 祖父岳かもしれない.

Weissia controversa Hedw. ツチノウエノコゴケ

= *Weissia bracycarpa* Broth. ex Iisiba

= *Weissia viridula* Hedw. ex Brid.

越中のみ (笹岡 1910, as *Weisia viridula* Hedw.) ; 福澤村 (笹岡 1938a, as *Weisia bracycarpa* こみのこゞけ; 笹岡 1938a, as *Weisia viridula* つちのへのこゞけ; Saito 1975) ; 月岡村, 大庄村, 富山市, 山崎村 (笹岡 1938a, as *Weisia viridula* つちのへのこゞけ) ; 富山市三熊 (坂井 2005).

Note: 笹岡 (1910; 1938a) の属名は誤記と考えられる.

Weissia edentula Mitt. ホソバトジクチゴケ

富山市三熊 (坂井 2005).

Weissia longidens Cardot ナガバコゴケ

立山町虫谷 (坂井 2010a).

Weissia planifolia Dixon ツチノウエノカタゴケ

= *Weissia platyphylla* Broth

福澤村 (笹岡 1938a, as *Weisia platyphylla* つちのへのひらごけ; Saito 1975).

Note: 笹岡 (1938a) の属名は誤記と考えられる.

Grimmiaceae ギボウシゴケ科

Coscinodon humilis Mild. ツクシツバナゴケ

= *Coscinodon cribrosus* auct. non (Hedw.) Spruce

立山, 白馬岳~白馬槍岳 (Deguchi 1978 as *C. cribrosus*).

Grimmia apiculata Hornsch. ツリミギボウシゴケ

立山 (Deguchi 1978).

Grimmia brachydictyon (Cardot) Deguchi コアミメギボウシゴケ

= *Grimmia hartmanii* Schimp. var. *japonica* Broth.

立山 (笹岡 1921b, as *G. hartmanni* var. *japonica*) ;

立山 (笹岡 1938a, as *G. hartmanni* var. *japonica* たてやまぎぼうしゅごけ).

Grimmia donniana Sm. タカネギボウシゴケ

立山 (Noguchi and Hattori 1958).

Grimmia elongata Kaulf. ヤリギボウシゴケ

立山 (Deguchi 1978) ; 立山雷鳥沢ヒュッテ~野営上管理所・称名川左岸および右岸 (坂井 2011).

Grimmia incurva Schwägr. チヂレバギボウシゴケ

立山 (Deguchi 1978).

Grimmia longirostris Hook. ソラニギボウシゴケ

= *Grimmia ovalis* auct. non (Hedw.) Lindb.

= *Grimmia affinis* Hornsch.

杓子岳 (Takaki 1951, as *G. ovalis*) ; 立山, 白馬岳, 白馬槍~不帰険 (Deguchi 1978, as *G. affinis*).

Grimmia pilifera P.Beauv. ケギボウシゴケ

月岡村 (笹岡 1938; Deguchi 1978).

Grimmia subsulcata Limpr. アオギボウシゴケ

立山, 鹿島槍ヶ岳 (Deguchi 1978) ; 立山室堂平・玉殿岩屋・大谷 (坂井 2008).

Ptychomitrium dentatum (Mitt.) A.Jaeger ハチヂレゴケ

立山町称名川 (本多 1996).

Ptychomitrium sinense (Mitt.) A.Jaeger チヂレゴケ

細入村 (笹岡 1938b).

Racomitrium anomodontoides Cardot ナガエノスナゴケ

雲ノ平, 高天原 (本多 1996) ; 立山室堂平・ミクリガ池~地獄谷・玉殿岩屋 (坂井 2008).

Racomitrium barbuloides Cardot コバノスナゴケ

富山市三熊 (坂井 2005) ; 立山室堂平・ミクリガ池~地獄谷・血の池・玉殿岩屋 (坂井 2008) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Racomitrium canescens Hedw. Brid. ssp. *latifolium* (C. Jens.) Frisvoll スナゴケ

= *Racomitrium canescens* (Weis.) Brid

越中のみ (笹岡 1910, as *Rhacomitrium canescens*) ; 月岡村・大山村・長澤村・朝日村・石黒村・東石黒村・山田村・黒部山 (笹岡 1938a, as *Rhacomitrium canescens* ながすなごけ).

Note: 笹岡 (1910; 1938a) の属名は誤記と考えられる.

Racomitrium ericoides (F.Weber ex Brid.) Brid. ハイスナゴケ

= *Racomitrium canescens* Hedw. Brid. var. *ericoides* (Hedw.) Hempe

福澤村 (笹岡 1914, as *Rhacomitrium canes.* v. *ericoides* すなごけ) ; 黒部山・富山市・福澤村・大山村 (笹岡 1938a, as *Rhacomitrium canes.* var. *ericoides*).

Note: 笹岡 (1914, 1938a) の学名は誤記と考えられる.

Racomitrium fasciculare (Hedw.) Brid. ミヤマスナゴケ

立山 (Noguchi 1974, as *R. fasciculare* var. *fasciculare*) ; 雲ノ平 (本多 1996) ; 立山町弥陀ヶ原 (宇都木ほか 1997) ; 立山室堂平・ミクリガ池~地獄谷・血の池・玉殿岩屋 (坂井 2008).

Racomitrium fasciculare (Hedw.) Brid. var. *brachyphyllum* Cardot コバノミヤマスナゴケ

奥黒部 (Noguchi 1974).

Racomitrium heterostichum (Hedw.) Brid. クロカワキゴケ

越中のみ (笹岡 1910) ; 立山 (Noguchi 1974, as *R. heterostichum* var. *heterostichum*).

Racomitrium japonicum Dozy & Molk. エゾスナゴケ
城端町, 大山町立山カルデラ (宇都木ほか 1997),
立山室堂 (宇都木ほか 1997; 坂井 2008); 富山市三
熊 (坂井 2005); 立山ミクリガ池~地獄谷 (坂井 2008);
砺波市頼成 (坂井 2014).

Racomitrium laetum Besch. & Cardot トカチスナゴケ
立山ミクリガ池~地獄谷・玉殿岩屋 (坂井 2008).

Racomitrium lanuginosum (Hedw.) Brid. シモフリゴケ
=*Racomitrium hypnoides* Lindb.

劔岳, 立山 (笹岡 1938a, as *Rhacomitrium
hypnoides*); 立山一ノ越~浄土山 (Iwatsuki and
Hattori 1957a); 立山 (鈴木・梅津 1965); 太郎兵
衛平, 北ノ俣岳, 雲ノ平祖父岳 (本多・本多 1987);
立山大谷 (坂井 2008).

Note: 笹岡 (1938a) の属名は誤記と考えられる

Racomitrium sudeticum (Funck) Bruch & Schimp
ヒメスナゴケ

=*Racomitrium heterostichum* (Hedw.) Brid. var.
sudeticum (Funck) Bauer

立山 (Noguchi 1974, as *R. heterostichum* var.
sudeticum); 立山室堂平・ミクリガ池~地獄谷・
雷鳥沢ヒュッテ~野営場管理所・称名川左岸および
右岸・玉殿岩屋 (坂井 2008)

Schistidium apocarpum (Hedw.) Bruch & Schimp.
ギボウシゴケ

=*Grimmia apocarpa* Hedw.

越中のみ (笹岡 1910, as *G. apocarpa*); 月岡村,
朴峠, 西野尻村 (笹岡 1938a, as *G. apocarpa*)

Schistidium strictum (Turner) Loeske ex O.Maert.
ホソバギボウシゴケ

=*Grimmia gracilis* Schleich. ex Schwägr.

大山村 (笹岡 1938a, as *G. gracilis*); 黒部樺平,
石動西野尻, 五百石 (Deguchi 1978); 富山市, 立
山町立山カルデラ, 黒部ダム (宇都木ほか 1997);
富山市三熊 (坂井 2005); 上市町大岩千巖溪 (坂井
2007a); 立山町虫谷 (坂井 2010a); 砺波市頼成 (坂
井 2014).

Erpodiaceae ヒナノハイゴケ科

Glyphomitrium humillimum (Mitt.) Cardot サヤゴケ
シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959).

Ephemeraceae カゲロウゴケ科

Ephemerum spinulosum Bruch & Schimp. カゲロ
ウゴケ

富山市三熊 (坂井 2003).

Micromitrium megalosporum Austin オオミカンムリゴケ
富山市三熊 (坂井 2005).

Funariaceae ヒョウタンゴケ科

Funaria hygrometrica Hedw. ヒョウタンゴケ

越中のみ (笹岡 1910); 月岡村, 黒部山, 富山市 (笹
岡 1938a).

Physcomitrella patens (Hedw.) Bruch & Schimp.
ssp. *californica* (H.A.Crum & L.E.Anderson)

B.C.Tan ニセツリガネゴケ

富山市三熊 (坂井 2005).

Physcomitrium eurystomum Sendtn. ヒロクチゴケ
=*Physcomitrium spurio-acuminatum* Dixon

富山市 (笹岡 1938a); 楡原村 (笹岡 1938a, as *P.
spurioacuminatum* まんしゅうあぜごけ); 富山市三
熊 (坂井 2005).

Physcomitrium japonicum (Hedw.) Mitt. コツリガ
ネゴケ

=*Physcomitrium subeurystomum* Cardot

八尾町 (笹岡 1916); 富山市 (笹岡 1938a; 笹岡
1938a, as *P. subeurystomum* たいわんひろくちご
け); 富山市三熊 (坂井 2005).

Physcomitrium sphaericum (Ludw.) Fuernr. アゼゴケ
月岡村 (笹岡 1916); 富山市三熊 (坂井 2005);
砺波市頼成 (坂井 2014).

Splachnaceae オオツボゴケ科

Oedipodium griffithianum (Dicks.) Schwägr. イシ
ヅチゴケ

劔岳 (西村ほか 1998); 立山玉殿岩屋 (坂井 2006,
2008); 立山町 (富山県 2012).

Schistostegaceae ヒカリゴケ科

Schistostega pennata (Hedw.) F.Weber & Mohrヒ
カリゴケ

立山町立山八郎坂 (山岡 1941; 山岡 1987); 立山
(Noguchi 1974b); 上市町仙人谷 (上市町教育委員
会ほか(編) 1966, 和名のみ); 弥陀ヶ原美松坂・弥陀ヶ
原獅子ヶ鼻・室堂平虚空蔵窟・奥大日岳~大日小屋,
宇奈月町仙人谷仙人小屋, 黒部峡谷下の廊下・ケツ
ワリ坂, 大山町大山寺 (山岡 1987); 立山玉殿岩屋
(山岡 1987; 坂井 2008); 立山町奥大日岳~大日小
屋 (山岡 1989); 黒部市, 立山町, 朝日町 (富山県
2012).

Bryaceae ハリガネゴケ科

Anomobryum filiforme (Griff.) A.Jaeger var.
concinatum (Spr.) Loeske ギンゴケモドキ

=*Bryum julaceum* Brid. var. *concinatum* (Spr.)
Weison

黒部峡谷 (Ochi 1959, as *B. julaceum* var. *concinatum*) ;
大山町和田川 (宇津木ほか 1997, ヒメギンゴケモドキ)

Anomobryum yasudae Broth. ヤスダゴケ

=*Bryum yasudae* (Broth.) Ochi

=*Anomobryum patulifolium* Dixon

黒部山 (笹岡 1938a, as *A. patulifolium* うちはゞ
ぎんごけもどき; 笹岡 1938a, はりがねごけもどき;
Ochi 1959 as *B. yasudae*; 富山県 2012).

Brachymenium exile (Dozy & Molk.) Bosch &
Sande Lac. ホソウリゴケ

富山市 (宇都木ほか 1997).

Bryum argenteum Hedw. ギンゴケ

越中のみ (笹岡 1910) ; 大庄村, 福澤村, 月岡村 (笹
岡 1938a, しろごけ) ; 富山市 (笹岡 1938a, しろご
け; 宇都木ほか 1997) ; 魚津市, 魚津市, 黒部ダム (宇
都木ほか 1997) ; 富山のみ (Ochi 1959) ; 富山市三
熊 (坂井 2005) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Bryum atrovirens Vill. ex Brid. アカミノハリガネゴケ
立山室堂平 (坂井 2008).

Bryum caespitium Hedw. ホソハリガネゴケ

立山村 (笹岡 1938a) ; 大山村 (Ochi 1959) ; 魚津
市 (宇都木ほか 1997) ; 立山室堂平 (坂井 2008).

Bryum cellulare Hook. オンセンゴケ

=*Bryum japonense* (Besch.) Broth.

=*Bryum cellulare* Hook. var. *argyrobryoides*
(Broth. & Paris) Ochi

=*Bryum megalodictyon* Sull. & Lesq.

越中のみ (笹岡 1910, as *B. japonense*) ; 福澤村
(笹岡 1938a, かはぎしごけ; 笹岡 1938a, as *B.*
megalodictyon あみはりがねごけ; Ochi 1959) ; 上新
川郡 (Ochi 1959, as *B. cellulare* var. *argyrobryoides*).

Bryum cyclophyllum (Schwägr.) Bruch & Schimp.
ランヨウハリガネゴケ

=*Bryum rotundatum* Broth. ex Iisiba

=*Bryum tortifolium* Brid.

大山村 (笹岡 1938a, as *B. rotundatum* まるばはり
がねごけ; Ochi 1959, as *B. tortifolium*) ; 立山
(Ochi 1959, as *B. tortifolium*).

Bryum pallescens Schieich. ex Schwägr. チャボハリ
ガネゴケ

立山, 後立山 (Ochi 1959).

Bryum pseudotriquetrum (Hedw.) Gaertn. オオハリ
ガネゴケ

富山のみ (Ochi 1959) ; 立山町大辻山 (本多 1996).

Bryum turbinatum (Hedw.) Turner オクヤマハリガ
ネゴケ

黒部川 (Ochi 1959).

Bryum weigeli Spreng. スマハリガネゴケ

立山ミクリガ池〜地獄谷, 雷鳥沢ヒュッテ〜野営場管
理所, 称名川左岸および右岸 (坂井 2008) ; 砺波市
頼成 (坂井2014).

Epipterygium tozeri (Grev.) Lindb. アカスジゴケ

=*Mniobryum nipponense* S.Okam.

大山村 (Okamura 1915, as *M. nipponense*; 笹岡
1916, as *M. nipponense*).

Mielichhoferia sasaokae Broth. コシノシンジゴケ

小黒部山 (笹岡 1921a, 1938a; 富山県 2012) ; 黒部
山 (Ochi 1959).

Pohlia acuminata Hoppe & Hornsch. ミヤマヘチマゴケ

立山, 後立山 (Ochi 1959).

Pohlia camptotrachela (Renauld & Cardot) Broth.

キヘチマゴケ

=*Webera bulbifera* auct. non Warnst.

富山市 (笹岡 1938a, as *W. bulbifera* うろこへちま
ごけ).

Pohlia cruda (Hedw.) Lindb. ツヤヘチマゴケ

立山, 鷲羽岳近く (Ochi 1959).

Pohlia drummondii (Müll.Hal.) A.L.Andrews ツブ

ツブヘチマゴケ

立山町弥陀ヶ原 (Akiyama 1996) ; 立山町 (富山県
2012).

Pohlia elongata Hedw. ナガヘチマゴケ

=*Webera elongata* (Hedw.) Schwägr.

平村 (笹岡 1938b, as *W. elongata*) ; 富山のみ
(Ochi 1959).

Pohlia fauriei (Cardot) Iishiba チョウチンマゴケ

=*Mniobryum columbicum* (Kindb.) Broth.

大山村 (笹岡 1938a, as *M. columbicum*; 笹岡
1916).

Pohlia flexuosa Hook. ケヘチマゴケ

=*Pohlia scabridens* (Mitt.) Broth.

=*Webera flexuosa* (Hook.) Mitt

=*Webera scabridens* (Mitt.) A.Jaeger

八尾町 (笹岡 1916, as *P. scabridense*) ; 下タ村 (笹
岡 1938b, as *W. flexuosa* なみがたへちまごけ) ;
上瀧町, 富山市 (笹岡 1938b, as *W. scabridens*.
けへちまごけ) ; 山崎村 (Ochi 1959) ; 立山室堂平・

雷鳥沢ヒュッテ～野営場管理所・称名川左岸および右岸・百姓地獄・玉殿岩屋 (坂井 2008).

Note: 坂井 (2008) の玉殿岩屋は誤同定.

Pohlia lescuriana (Sull.) Iisiba ヨオウザンゴケ
= *Webera lescuriana* (Sull.) A.Jaeger

黒部山, 山崎村 (笹岡 1938b, as *W. lescuriana*)

Pohlia longicollis (Hedw.) Lindb. スマゴケ
立山, 後立山 (Ochi 1959, as *P. longicollis*).

Note: Ochi (1959) の種小名は誤記と考えられる.

Pohlia ludwigii (Schwägr.) Broth. ミネハリガネゴケ
立山弥陀ヶ原 (野口 1959b); 立山 (Ochi 1959);
立山雷鳥沢ヒュッテ～野営場管理所・称名川左岸および右岸 (坂井 2008).

Pohlia nutans (Hedw.) Lindb. ヘチマゴケ
富山のみ (Ochi 1959); 富山県のみ (宇都木ほか 1997); 立山血の池・大谷 (坂井 2008); 砺波市頼成 (坂井 2014).

Pohlia otaruensis (Cardot) Iisiba オタルミスゴケ
立山 (Ochi 1959).

Pohlia prolifera (Kindb.) Lindb. ホソエヘチマゴケ
黒部山 (Ochi 1959).

Pohlia revolvens (Cardot) Nog. マキハヘチマゴケ
= *Pohlia crudoides* (Sull. & Lesq.) Broth. var. *revolvens* (Cardot) Ochi
烏帽子岳～三俣蓮華岳 (Ochi 1959, as *P. crudoides* var. *revolvens*); 立山玉殿岩屋 (坂井 2011).

Pohlia wahlenbergii (F.Weber & Mohr) A.L.Andrews
チョウチンハリガネゴケ
富山のみ, 立山 (Ochi 1959); 立山玉殿岩屋 (坂井 2008).

Rhodobryum giganteum (Schwägr.) Paris オオカサゴケ
上瀧町 (笹岡 1914; 笹岡 1938a); 西野尻村 (笹岡 1938a); 大山町小見 (増田 1977).

Rhodobryum roseum (Hedw.) Limpr. カサゴケ
奥黒部, 立山 (Iwatsuki and Koponen 1972).

Rosulabryum capillare (Hedw.) J.R.Spence ハリガネゴケ

= *Bryum capillare* Hedw.

= *Bryum nagasakense* Broth.

越中のみ (笹岡 1910, as *B. capillare*); 大山村, 下タ村 (笹岡 1938a, as *B. capillare*), 富山市 (笹岡 1938a, as *B. capillare*, 笹岡 1938a, as *B. nagasakense* ながさきはりがねごけ); 月岡村, 福澤村, 黒部山, 山崎村 (笹岡 1938a, as *B. nagasakense* ながさきはりがねごけ); 城端町, 高岡市, 富山市,

魚津市 (宇都木ほか 1997, as *B. capillare*); 富山市三熊 (坂井 2005, as *B. capillare*); 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a); 立山室堂平・百姓地獄 (坂井 2008); 立山町虫谷 (坂井 2010a); 砺波市頼成 (坂井 2014).

Mniaceae チョウチンゴケ科

Mnium heterophyllum (Hook.) Schwägr. コチョウチンゴケ

= *Mnium sapporensense* Besch.

越中のみ (笹岡 1910, as *M. sapporensense*); 大庄村 (笹岡 1938b, as *M. sapporensense*).

Mnium lycopodioides (Hook.) Schwägr. ナメリチョウチンゴケ

上瀧町, 立山村, 黒部山 (笹岡 1938b); 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Mnium marginatum (With.) P.Beauv. var. *grantirete* Sakurai アオノコギリチョウチンゴケ

= *Mnium serratum* Schrad. ex Brid.

シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959, as *M. serratum*).

Mnium stellare Hedw. ホシガタチョウチンゴケ
越中のみ (笹岡 1910); 月岡村 (笹岡 1938b).

Plagiominium cuspidatum (Hedw.) T.J.Kop. ツボゴケ
= *Mnium cuspidatum* Hedw.

朝日村 (笹岡 1938b, as *M. cuspidatum*); 富山県のみ (宇都木ほか 1997); 富山市三熊 (坂井 2005); 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a); 砺波市頼成 (坂井 2014).

Plagiomnium acutum (Lindb.) T.J.Kop. コツボゴケ
= *Mnium trichomanes* Mitt.

越中のみ (笹岡 1910, as *M. trichomanes*); 月岡村, 宇波村, 黒部山, 富山市 (笹岡 1938b, as *M. trichomanes*); 富山県のみ (宇都木ほか 1997).

Plagiomnium japonicum (Lindb.) T.J.Kop. ヤマトチョウチンゴケ

= *Mnium japonicum* Lindb.

シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959, as *M. japonicum*).

Plagiomnium maximowiczii (Lindb.) T.J.Kop. ツルチョウチンゴケ

= *Mnium maximowiczii* Lindb.

越中のみ (笹岡 1910, as *M. maximowiczii*); 松倉村, 富山市 (笹岡 1938b, as *M. maximowiczii*); 上市町骨原 (上市町教育委員会ほか(編) 1966, 和名のみ); 富山県のみ (宇都木ほか 1997); 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Plagiomnium succulentum (Mitt.) T.J.Kop. アツバ
チョウチンゴケ

魚津市角川 (本多 1996) ; 上市町大岩 (坂井 2000) ;
上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a) ; 立山町虫谷 (坂井
2010a).

Plagiomnium vesicatum (Besch.) T.J.Kop. オオバ
チョウチンゴケ

=*Mnium vesicatum* Besch.

黒瀬谷村, 山田村 (笹岡 1938b, as *M. vesicatum*) ;
大山町小見 (増田 1977) ; 魚津市松倉城址 (本多 1996) ;
富山県のみ (宇都木ほか 1997) ; 大山町亀谷~有峰
湖・有峰, 上市町浅生, 山田村深道, 黒部市鋳ヶ岳 (坂
井 2000) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Pseudobryum cinclidioides (Hueb.) T.J.Kop. タカネ
チョウチンゴケ

上市町, 上市町高峰山 (上市町教育委員会ほか(編)
1966, 和名ヤチチョウチンゴケのみ)

Rhizomnium magnifolium (Horik.) T.J.Kop. セイタ
カチョウチンゴケ

=*Rhizomnium perssonii* T.J.Kop.

立山 (Koponen 1971, as *R. perssonii*).

Rhizomnium nudum (Britt. & R.S.Williams)
T.J.Kop. ケナシチョウチンゴケ

立山 (Koponen 1971).

Rhizomnium tuomikoskii T.J.Kop. ケチョウチンゴケ
立山町下ノ小平 (坂井 2010c).

Trachycystis microphylla (Dozy & Molk.) Lindb.
コバノチョウチンゴケ

=*Mnium microphyllum* Dozy & Molk.

月岡村 (笹岡 1914, as *M. microphyllum*; 笹岡
1938b, as *M. microphyllum*) ; 富山市三熊 (坂井
2005).

Trachycystis ussuriensis (Maack & Regel) T.J.Kop.
ユガミチョウチンゴケ

=*Mnium immarginatum* Broth.

シンバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959, as
M. immarginatum).

Rhizogoniaceae ヒノキゴケ科

Pyrrobryum dozymanum (Sande Lac.) Manuel ヒノキゴケ
=*Rhizogonium dozymanum* Sande Lac.

上瀧町 (笹岡 1914, as *R. dozymanum*; 笹岡 1938b,
as *R. dozymanum*) ; 黒部山 (笹岡 1938b, as *R.*
dozymanum).

Bartramiaceae タマゴケ科

Bartramia ithyphylla Brid. コウライタマゴケ
立山 (Ochi 1962).

Bartramia pomiformis Hedw. タマゴケ

=*Bartramia crispata* Schimp. ex Besch.

越中のみ (笹岡 1910, as *B. crispata*) ; 月岡村,
大山村, 黒部山 (笹岡 1938b, as *B. crispata*) ;
上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a, オオタマゴケ) ;
立山町虫谷 (坂井 2010a, オオタマゴケ).

Note: 笹岡 (1910) の種小名は誤記と考えられる.

Fleischerobryum longicolle (Hampe) Loeske ナガク
ビサワゴケ

魚津市片貝川南又谷 (本多 1996).

Philonotis bartramoides (Griff.) D.G.Griffin &
W.R.Buck タマゴケモドキ

=*Philonotis griffithiana* Mitt.

細入村 (笹岡 1938b, as *P. griffithiana* たかさごさ
はごけ).

Philonotis falcata (Hook.) Mitt. カマサワゴケ

大山村 (笹岡 1914; 笹岡 1938b; Ochi 1962) ; 福澤
村, 立山村, 黒瀬谷村, 黒部山 (笹岡 1938b; Ochi
1962) ; 白岩村, 射水郡串田 (Ochi 1962) ; 富山市
馬瀬口, 婦中町高塚~蓮花寺 (坂井 2000) ; 富山市
三熊 (坂井 2005) ; 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a) ;
立山町虫谷 (坂井 2010a).

Philonotis fontana (Hedw) Brid サワゴケ

雲ノ平, 黒部五郎岳 (本多 1996) ; 立山室堂平・ミ
クリガ池~地獄谷・雷鳥沢ヒュッテ~野営場管理所・
称名川左岸および右岸・玉殿岩屋周辺 (坂井 2008).

Philonotis lancifolium Mitt. ナガバサワゴケ

上市町 (上市町教育委員会ほか(編) 1966, 和名のみ).

Philonotis seriata Mitt. ソロイバサワゴケ

=*Philonotis fontana* (Hedw.) Brid. var. *seriata*
(Mitt.) Kindb.

朝日村 (Ochi 1962, as *P. fontana* var. *seriata*).

Philonotis thwaitesii Mitt. コツクシサワゴケ

=*Philonotis socia* Mitt.

富山 (Ochi 1963, as *P. socia*) ; 立山室堂平 (坂井
2008).

Philonotis turneriana (Schwägr.) Mitt. オオサワゴケ

=*Philonotis revoluta* Bosch & Sande Lac.

黒部山 (Ochi 1963, as *P. revoluta*) ; 立山町虫谷 (坂
井 2010a).

Philonotis yezoana Besch. & Cardot エゾサワゴケ

富山市三熊 (坂井 2005).

Orthosrichaceae タチヒダゴケ科

Macromitrium comatum Mitt. ケミノゴケ

シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959) ;
砺波市頼成 (坂井 2014).

Macromitrium japonicum Dozy & Molk. ミノゴケ
=*Macromitrium incurvum* (Lindb.) Mitt.

黒瀬谷村 (笹岡 1938b, as *M. incurvum*) ; 砺波市
頼成 (坂井 2014).

Macromitrium prolongatum Mitt. ナガミノゴケ

シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959).

Orthotrichum consobrinum Cardot タチヒダゴケ

月岡村 (笹岡 1914; 笹岡 1938b, こたまごけ) ; 富山
市, 堀川村, 東石黒村, 長岡村 (笹岡 1938b, こたま
ごけ) ; シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori
1959) ; 富山県のみ (宇都木ほか 1997) ; 富山市三
熊 (坂井 2005) ; 砺波市頼成 (坂井 2014)

Ulota crispa (Hedw.) Brid. カラフトキンモウゴケ

月岡村 (笹岡 1938b, ちづれきんまうごけ; Iwatsuki
1959) ; 一ノ越〜浄土山 (Iwatsuki and Hattori
1957a; 岩月・服部1957b) ; 五色ヶ原 (Iwatsuki and
Hattori 1957a) ; シシバミ割国有林 (Iwatsuki and
Hattori 1959; Iwatsuki 1959) ; 黒部 (Iwatsuki
1959) ; 大山町有峰 (宇津木ほか 1997) ; 富山市三熊
(坂井 2005) ; 富山市猿倉山 (坂井 2007b) ; 立山町
虫谷 (坂井 2010a) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Ulota japonica (Sull. & Lesq.) Mitt. エゾキンモウゴケ
=*Ulota nipponensis* Besch.

越中のみ (笹岡 1910, as *U. nipponense*) ; 朝日村
(婦), 大山村 (笹岡 1938b, as *U. nipponense* き
んまうごけ) ; シシバミ割国有林 (Iwatsuki and
Hattori 1959) ; 富山市 (宇都木ほか 1997) ; 富山市
三熊 (坂井 2005).

Fontinalaceae カワゴケ科

Dichelyma japonicum Cardot コシノヤバナゴケ

上市町 (富山県 2012).

Fontinalis antipyretica Hedw. クロカワゴケ

上市町 (上市町教育委員会ほか編 1966, as シミズゴ
ケ; 本多1996) ; 黒部市 (小路・長井 1994; 坂井2000;
富山県 2012) ; 入善町 (富山県 2012).

Note: 上市町の記録はカワゴケの誤りと考えられる (坂
井 2010d).

Fontinalis hypnoides Hartm. カワゴケ

=*Fontinalis duriaei* Schimp.

東石黒村 (笹岡 1938b) ; 黒部市 (本多 1996, as
F. duriaei) ; 魚津市, 福岡町 (本多 1996) ; 高岡市

(坂井2000; 富山県2012) ; 大門町 (坂井2000) ; 上
市町 (坂井 2010d) ; 射水市 (富山県2012).

Climaciaceae コウヤノマンネングサ科

Climacium dendroides (Hedw.) F.Weber & Mohr
フロウソウ.

大廣田村 (笹岡 1938b).

Climacium japonicum Lindb. コウヤノマンネングサ.

立山 (吉澤 1926, 和名のみ) ; 黒部山 (笹岡 1938b).

Hedwigiaceae ヒジキゴケ科

Hedwigia ciliata (Hedw.) Ehrh. ex P.Beauv. ヒジキゴケ
=*Hedwigia albicans* Lindb.

月岡村 (笹岡 1914, as *H. albicans*; 笹岡 1938b, as
H. alibicans しろひじきごけ) ; 富山市, 大庄村 (笹
岡 1938b, as *H. alibicans* しろひじきごけ) ; 菰谷
村 (野口 1947).

Hedwigia ciliata (Hedw.) Ehrh. ex P.Beauv. var.
viridis Bruch & Schimp.

=*Hedwigia alibicans* (Hedw.) Ehrh. ex P.Beauv.
var. *viridis* (Bruch & Schimp.) Limpr.

富山市 (笹岡 1938b, as *H. alibic.* var. *viridis* ひじ
きごけ).

Note: 笹岡 (1938b) の種小名は誤記と考えられる.

Cryphaeaceae イトヒバゴケ科

Forsstroemia cryphaeoides Cardot ヒメスズゴケ

砺波市頼成 (坂井 2014).

Forsstroemia japonica (Besch.) Paris ヒナイトゴケ

太田村 (笹岡 1916) ; 立山村 (笹岡 1938b, いとすゞ
ごけ) ; 大庄村 (野口彰. 1947).

Forsstroemia trichomitra (Hedw.) Lindb. スズゴケ

黒瀬谷村 (笹岡 1916).

Leucodontaceae イタチゴケ科

Leucodon atrovirens Nog. イボヤマトイタチゴケ

立山ミクリガ池〜地獄谷 (坂井 2008).

Leucodon luteus Besch. キイタチゴケ

=*Leucodon dozyoides* Broth. & Paris

=*Macrosporiella dozyoides* (Broth. & Paris) Nog.

大山村 (笹岡 1916, as *L. dozyoides*) ; シシバミ
割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959, as *M.*
dozyoides).

Leucodon sapporensis Besch. イタチゴケ

大山村 (笹岡 1938b; Akiyama 1988) ; 樺平, 大山
町 (Akiyama 1988).

Trachypodaceae ムジナゴケ科

Duthiella speciosissima Broth. ex Cardot マツムラゴケ
= *Matsumuraea japonica* S.Okam.

福澤村 (笹岡 1914, as *M. japonica*; 笹岡 1938b, おほまつむらごけ); 大山村 (笹岡 1938b, おほまつむらごけ; 野口 1947); 蓑谷村 (野口 1947); 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a); 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Pterobryaceae ヒムログケ科

Eumyrium sinicum (Mitt.) Nog. ナワゴケ・フクラゴケ
大山村小見 (増田正之 1977, 和名のみ).

Meteoriaceae ハイヒモゴケ科

Neodicradiella pendula (Sull.) W.R.Buck イトゴケ
= *Barbella pendula* (Sull.) M.Fleisch.
魚津市 (富山県 2012, as *B. pendula*).

Neckeraceae ヒラゴケ科

Homalia trichomanoides (Hedw.) Bruch & Schimp.
ナガエタチヒラゴケ

= *Homalia japonica* Besch.

大山村 (笹岡 1914); シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959, as *H. japonica*).

Homalia trichomanoides (Hedw.) Bruch & Schimp.
var. *japonica* (Besch.) S.He ヤマトヒラゴケ

上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a); 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Homaliodendron flabellatum (Sm.) M.Fleisch. キダチヒラゴケ

上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a); 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Neckera humilis Mitt. チャボヒラゴケ

= *Neckera humilis* Mitt. var. *kamakurana* (S.Okam.)
Nog.

西呉羽村 (笹岡 1938b); 太田村 (野口 1950, as *N. humilis* var. *kamakurana* サガミヒラゴケ); 富山市三熊 (坂井 2005); 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a); 立山町虫谷 (坂井 2010a); 砺波市頼成 (坂井 2014).

Neckera yezoana Besch. エゾヒラゴケ

= *Neckera uematsui* Broth.

太田村 (笹岡 1938b, as *N. uematsui* みやまひらごけ); 大山村, 朴峠 (笹岡 1938b); シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959).

Note: 笹岡 (1938b) の種小名 *uematsui* は誤記と考えられる.

Thamnobryaceae オオトラノオゴケ科

Thamnobryum alopecurum (Hedw.) Nieuwl. キツネノオゴケ

= *Thamnium alopecurum* (Hedw.) Bruch. & Schimp.

越中のみ (笹岡 1910, as *T. alopecurum*); 蓑谷村 (野口 1950); 富山県のみ (宇都木ほか 1997).

Thamnobryum plicatulum (Sande Lac.) Z.Iwats. キダチヒダゴケ

上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a); 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Thamnobryum subseriatum (Mitt. ex Sande Lac.)
B.C.Tan オオトラノオゴケ

= *Thamnium sandei* Besch.

越中のみ (笹岡 1910, as *T. sandei*); 上瀧町, 大澤野村, 富山市 (笹岡 1938b, as *T. sandei*); 蓑谷村 (野口 1950, as *T. sandei*); シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959, as *T. sandei*); 平村 (宇都木ほか 1997); 富山市三熊 (坂井 2005); 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a); 砺波市頼成 (坂井 2014).

Lembophyllaceae トラノオゴケ科

Dolichomitra cymbilolia (Lindb) Broth トラノオゴケ
上市町大岩日石寺 (上市町教育委員会ほか(編) 1966, 和名のみ); 大山村小見 (増田 1977, 和名のみ).

Dolichomitriopsis diversiformis (Mitt.) Nog. コクサゴケ
= *Isothecium diversiforme* (Mitt.) Besch.

= *Isotheciadelphus variabilis* Dixon

朴峠 (笹岡 1938b, as *I. variabilis* おほぼむれくさごけ); 福澤村 (笹岡 1938b, as *I. diversiforme*); シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959); 蓑谷村 (野口 1950).

Hookeriaceae アブラゴケ科

Distichophyllum maibarae Besch. ツガゴケ

上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a); 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Hookeria acutifolia Hook. & Grev. アブラゴケ

立山町虫谷 (坂井 2010a).

Hypopterygiaceae クジャクゴケ科

Cyathophorum hookeriana (Griff.) Mitt. コキジノオゴケ

上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a); 上市町 (富山県 2012).

Theliaceae ヒゲゴケ科

Fauriella tenuis (Mitt.) Cardot エダウロコゴケモドキ
黒瀬谷村, 小瀬峠 (笹岡 1938b); シシバミ割国有林
(Iwatsuki and Hattori 1959); 利賀湿原 (河合ほか
1987); 立山弥陀ヶ原 (宇都木ほか 1997); 富山
市猿倉山 (坂井 2007b); 砺波市頼成 (坂井 2014).
Myurella sibirica (Müll.Hal.) Reimers レイシゴケ
樺平 (高木 1954); 黒部市 (富山県 2012).

Fabroniaceae コゴメゴケ科

Schwetschkeopsis fabronia (Schwägr.) Broth. イヌ
ケゴケ
= *Schwetschkeopsis japonica* (Besch.) Broth.
太田村 (笹岡 1938b, as *S. japonica* きへのほご
け).

Leskeaceae ウスグロゴケ科

Iwatsukiella leucotricha (Mitt.) W.R.Buck & H.A.
Crum ハクモウコモチゴケ
= *Habrodon leucotrichus* (Mitt.) Perss.
= *Habrodon piliferus* Cardot
立山一ノ越~浄土山 (Iwatsuki and Hattori 1957a,
as *H. leucotrichus*; 岩月・服部 1957b, as *H.*
piliferus).
Lescuraea saxicola (Bruch. & Schimp.) Mild. タカ
ネゴケ
利賀湿原 (河合ほか 1987).
Leskea polycarpa Ehrh. ex Hedw. コシノウスグロゴケ
富山市 (笹岡 1921b; 笹岡 1938b); 富山市三熊 (坂
井 2005).
Leskeella pusilla (Mitt.) Nog. ヒメウスグロゴケ
= *Leskea pusilla* Mitt.
月岡村 (Okamura 1916, as *L. pusilla*); 月岡村
(笹岡 1916, as *L. pusilla*; 笹岡 1938b, as *L.*
pusilla).
Note: 笹岡 (1916) の種小名は誤記と考えられる.
Okamuraea brevipes Broth. ex S.Okam. コシノオカ
ムラゴケ
シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959).
Okamuraea hakoniensis (Mitt.) Broth. オカムラゴケ
宇奈月町 (宇都木ほか 1997); 富山市三熊 (坂井
2005).
Orthoamblystegium spurio-subtile (Broth. & Paris)
Kanda & Nog. タチヤナギゴケ
= *Orthoamblystegium longinerve* (Cardot) Toyama
利賀湿原 (河合ほか 1987, as *O. longinerve*).

Pseudoleskeopsis zippelii (Dozy & Molk.) Broth. ア
サイトゴケ

= *Pseudoleskeopsis decurvata* (Mitt.) Broth.

富山市, 井波町, 平村, 黒部山 (笹岡 1938b, as
P. decurvata).

Pterigynandrum filiforme Hedw. ネジレイトゴケ
シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959);
砺波市 (宇都木ほか 1997); 富山市三熊 (坂井 2005).
Rigodiadelphus robustus (Lindb.) Nog. キツネゴケ
= *Lesquereuxia robusta* Lindb.
五色ヶ原 (Iwatsuki and Hattori 1957a, as *L. robusta*).

Thuidiaceae シノブゴケ科

Anomodon giraldii Müll.Hal. オオギボウシゴケモドキ
越中のみ (笹岡 1910); 大山村, 大庄村, 太田村,
富山市, 黒部山, 西野尻村 (笹岡 1938b, おほぎばう
しゅごけもどき); 立山 (笹岡 1938b, おほぎばうし
ゅごけもどき, Watanabe 1972); シシバミ割国有林
(Iwatsuki and Hattori 1959); 宇奈月町 (宇都木
ほか1997); 富山市三熊 (坂井 2005); 立山町虫谷 (坂
井 2010a); 砺波市頼成 (坂井 2014).
Anomodon minor (Hedw.) Fuernr. アオイトゴケ
シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959);
砺波市頼成 (坂井 2014).
Anomodon rugelii (Müll.Hal.) Keissl. エゾイトゴケ
= *Anomodon apiculatus* Sull.
大山村 (笹岡 1938b, as *A. apiculatus*; Watanabe
1972); 立山 (Noguchi and Hattori 1958); シシ
バミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959); 富山
県のみ (宇都木ほか1997).
Anomodon thraustus Müll.Hal. コマノキヌイトゴケ
砺波市頼成 (坂井 2014).
Bartramiopsis lescurii (James) Kindb. フウリンゴケ
富山県のみ (Iwatsuk 1972).
Boulaya mittenii (Broth.) Cardot チャボスズゴケ
松倉村 (笹岡 1916); 黒部山, 福澤村, 大山村, 富
山市 (笹岡 1938); シシバミ割国有林 (Iwatsuki
and Hattori 1959); 大山町有峰 (宇都木ほか 1997);
富山市三熊 (坂井 2005); 立山町虫谷 (坂井 2010a);
砺波市頼成 (坂井 2014).
Bryonoguchia molkenboeri (Sande Lac.) Z.Iwats.
& Inoue ホンシノブゴケ
= *Thuidium molkenboeri* Sande Lac.
越中のみ (笹岡 1910, as *T. molkenboerii*); 立山町
下ノ小平 (坂井 2010c)
Note: 笹岡 (1910) の種小名は誤記と考えられる.

Claopodium crispifolium (Hook.) Renauld & Cardot
ミヤマハリゴケ

黒部峡 (Noguchi 1964).

Claopodium pellucinerve (Mitt.) Best フトハリゴケ
=*Claopodium pugionifolium* (Broth. & Paris)
Broth.

大山村 (笹岡 1916, as *C. pugionifolium*; 笹岡 1938b, as *C. pugionifolium*) ; 細入村 (笹岡 1938b, as *C. pugionifolium* つるぎごけ) ; 黒部 (Watanabe 1972) ; 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Claopodium prionophyllum (Müll.Hal.) Broth. ナガスジハリゴケ

=*Claopodium nervosum* (Harv.) M.Fleisch.

呉羽公園 (笹岡 1925) ; 富山市 (笹岡 1938b, as *C. nervosum*).

Echinophyllum sachalinense (Lindb.) O'Brien カラフトシノブゴケ

立山町 (富山県 2012).

Haplocladium angustifolium (Hampe & Müll.Hal.)

Broth. ノミハニワゴケ

=*Haplocladium subulaceum* (Mitt.) Broth.

=*Haplocladium subulaceum* var. *amblystegioides* (Broth. et Paris) Thér.

大山村 (笹岡 1938b, as *H. subulaceum* うすばにはごけ) ; 西水橋町 (笹岡 1938b, as *H. subul.* var. *amblystegioides* にはごけ) ; 福岡町 (宇都木ほか 1997) ; 富山市三熊 (坂井 2005) ; 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Note: 笹岡 (1938b) の種小名 *subul.* は誤記と考えられる.

Haplocladium discolor (Paris & Broth.) Broth. コニワゴケ

福澤村 (笹岡 1938b, まだらにはごけ) ; 富山市三熊 (坂井 2005).

Haplocladium microphyllum (Hedw.) Broth. コメバキヌゴケ

=*Haplocladium capillatum* (Mitt.) Broth.

=*Haplocladium latifolium* (Sande Lac.) Broth.

=*Haplocladium microphyllum* (Hedw.) Broth.
var. *latifolium* (Sande Lac.) Thér.

越中のみ (笹岡 1910, as *H. latifolium*) ; 富山市, 東石黒村 (笹岡 1938b, as *H. capillatum* こばのきぬごけ) ; 室牧村 (笹岡 1916) ; 井波町 (笹岡 1938b) ; 富山市 (笹岡 1938b; 笹岡 1938b, as *H. microph.*

var. *latifolium* ひろはのあさごけ) ; 月岡村 (笹岡 1938b, as *H. microph.* var. *latifolium* ひろはのあさごけ) ; 大山町有峰 (宇都木ほか 1997) ; 富山市三熊 (坂井 2005) ; 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a).

Note: 笹岡 (1938b) の *microph.* は誤記と考えられる.

Haplohymenium longinerve (Broth.) Broth. ナガスジイトゴケ

=*Haplohymenium biforme* Broth. ex Cardot

月岡村 (笹岡 1916, as *H. biforme*) ; 黒瀬谷村 (笹岡 1916) ; シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Haplohymenium pseudo-triste (Müll.Hal.) Broth. コバノイトゴケ

上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a).

Haplohymenium sieboldii (Dozy & Molk.) Dozy & Molk. イワイトゴケモドキ

=*Haplohymenium brachycladum* S.Okam.

=*Haplohymenium okamurae* Cardot

越中のみ (笹岡 1910, as *H. brachycladum*) ; 月岡村 (Okamura 1911; 笹岡 1938b, as *H. brachycladum* ひめいとくづごけ; 笹岡 1938b, いはいとごけもどき; Noguchi 1957; Watanabe 1972) ; 大庄村 (笹岡 1938b, as *H. okamura* をかむらいとごけ) ; 黒瀬谷村, 立山村 (笹岡 1938b, いはいとごけもどき) ; 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a; 砺波市頼成 (坂井 2014)).

Haplohymenium triste (Ces.) Kindb. イワイトゴケ
=*Haplohymenium microphyllum* (Broth. & Paris)

Broth.

蜷川村 (笹岡 1938b, as *H. microphyllum* こばのいとごけ) ; 月岡村 (笹岡 1938b, いはいとごけ) ; シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959) ; 黒部 (Watanabe 1972) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Herpetineuron toccoe (Sull. & Lesq.) Cardot fo. *toccoae*

=*Herpetineuron wichurae* (Broth.) Cardot

越中のみ (笹岡 1910, as *H. wichurae*) ; 黒部山 (笹岡 1938b, as *H. wichurae* つくしらせんごけ).

Note: 笹岡 (1910, 1938b) の種小名は誤記と考えられる.

Hylocomiopsis ovicarpa (Besch.) Cardot. ヒナトラノオゴケ

立山 (笹岡 1938b) ; シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959) ; 大山町祐延・有峰 (宇都木ほか 1997) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Miyabea fruticella (Mitt.) Broth. ミヤベゴケ

シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959).

Pelekium pygmaeum (Schimp.) Touw ミジンコシノブゴケ

立山町虫谷 (坂井 2010a).

Pelekium versicolor (Müll.Hal.) Touw チャボシノブゴケ

= *Thnidium bipinnatulum* Mitt.

= *Thuidium micropteris* Besch.

= *Thuidium sparsifolium* (Mitt.) Jaeg.

大山村 (笹岡 1938b, as *T. bipinnatulum*; 笹岡 1938b, as *T. micropteris* いとしのぶごけ) シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959, as *T. micropteris*) ; 利賀湿原 (河合ほか 1987, as *T. sparsifolium*) ; 大山町折立 (宇都木ほか 1997, as *T. sparsifolium*) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Rauvella fujisana (Paris) Reimers バンダイゴケ

= *Rauia bandaiensis* (Broth. & Paris) Broth.

シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959, as *R. bandaiensis*) ; 利賀湿原 (河合ほか 1987).

Thuidium assimile (Mitt.) A.Jaeger オクヤマシノブゴケ

= *Thuidium viridiforme* Cardot

福澤村 (笹岡 1938b, as *Thnidium viridiforme* ながはこしのぶごけ).

Note: 笹岡 (1938b) の属名は誤記と考えられる.

Thuidium cymbifolium (Dozy & Molk.) Dozy & Molk. ヒメシノブゴケ

= *Thuidium japonium* Dozy. & Molk ex Sande Lac. 福澤村 (笹岡 1938b) ; 大山村 (笹岡 1914, as *T. japonium*; 笹岡 1938b, as *Thnidium japonicum* やまとしのぶごけ) ; 大廣村, 月岡村, 富山市, 黒瀬谷村, 大岩村 (笹岡 1938b, as *Thnidium japonicum* やまとしのぶごけ) ; 黒部峡 (Watanabe 1972) ; 上市町大岩 (坂井 2000) ; 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Note: 笹岡 (1938b) の属名は誤記と考えられる.

Thuidium delicatulum (Hedw.) Schimp. コバノエゾシノブゴケ

= *Thnidium uliginosum* Cardot

黒部山 (笹岡 1938b, as *Thnidium uliginosum* こましのぶごけ)

Note: 笹岡 (1938b) の属名は誤記と考えられる.

Thuidium kanedae Sakurai トヤマシノブゴケ

= *Thuidium glaucinulum* Broth. ex Sakurai

大山村 (笹岡 1921a, as *T. glaucinulum*; 笹岡 1938b, as *Thnidium glaucinulum* こしのしのぶごけ) ; 有峰 (笹岡 1921a, as *T. glaucinulum*; Sakurai 1943, as *T. glaucinulum*; Watanabe 1972) ; 富山市三熊

(宇都木ほか 1997; 坂井 2005) ; 立山町, 大山町, 大山町有峰 (宇都木ほか 1997) ; 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a) ; 富山市猿倉山 (坂井 2007b) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Note: 笹岡 (1938b) の属名は誤記と考えられる.

Thuidium pristocalyx (Müll.Hal.) A.Jaeger アオシノブゴケ

= *Thuidium glaucinum* (Mitt.) Bosch & Sande Lac. 福澤村 (笹岡 1914, as *T. glaucinum*; 笹岡 1938b, as *T. glaucinum* あをしのぶごけ) ; 黒部 (Watanabe 1972, as *T. glaucinum*) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Note: 笹岡 (1938b) の種小名は誤記と考えられる.

Thuidium subglaucinum Cardot オオアオシノブゴケ 立山町美女平 (宇津木ほか 1997).

Thuidium tamariscinum (Hedw.) Bruch & Schimp. オオシノブゴケ

立山 (Watanabe 1972).

Amblystegiaceae ヤナギゴケ科

Amblystegium serpens (Hedw.) Bruch & Schimp. ヒメヤナギゴケ

細入村 (笹岡 1938b) ; 富山市三熊 (坂井 2005) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Calliergon cordifolium (Hedw.) Kindb. ササバゴケ 立山地獄谷 (坂井 2008).

Calliergon stramineum (Brid.) Kindb. イトササバゴケ 平村猫池 (高木・河合 1964) ; 立山, 槍ヶ岳雲ノ平 (Kanda 1976) ; 立山血の池 (坂井 2008).

Campyliadelphus chrysophyllus (Brid.) R. S. Chopra コガネハイゴケ

= *Campylium chrysophyllum* (Brid.) J.Lange 細入村, 大山村, 藪田村 (笹岡 1938b, as *C. chrysophyllum*) ; シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959, as *C. chrysophyllum*) ; 宇奈月町西釣鐘 (Kanda 1975).

Campylidium hispidulum (Brid.) Ochyra ヤナギゴケモドキ.

シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959) ; 細尾峠 (高木・河合 1964).

Campylium stellatum (Hedw.) C. E. O. Jensen エゾコガネハイゴケ

西鐘釣山 (Kanda 1975).

Cratoneuron filicinum (Hedw.) Spruce ミズシダゴケ 細入村, 黒部山 (笹岡 1938b) ; 氷見市宇波蛇が島・藪田, 細入村, 城端町医王山 (Kanda 1975) ; 魚津市別又川 (本多啓七. 1996).

Hygrohypnum alpinum (Lindb.) Loeske var. *tsurugizanicum* (Cardot) Nog. & Z.Iwats. テリハミズハイゴケ

=*Hygrohypnum tsurugizanicum* Cardot

奥黒部 (Kanda 1976, as *H. tsurugizanicum*).

Hygrohypnum molle (Hedw.) Loeske var. *japonicum* Sakurai ミヤマクサシメリゴケ

=*Hygrohypnum japonicum* Dixon

立山 (笹岡 1938c, as *H. japonicum* やまとしめりごけ).

Hygrohypnum ochraceum (Wilson) Loeske ウスキシメリゴケ

立山室堂平 (本多 1970) ; 立山地獄谷 (本多1971; 本多・本多 1975) ; 黒部市三日市, 立山 (Kanda 1976) ; 宇奈月町僧ヶ岳, 雷鳥沢 (本多 1996) ; 富山市本郷新町・新名・清水町・馬瀬口・雪見橋・大泉・不二越町・流杉, 立山町野口, 滑川市上小泉・上小泉, 魚津市西魚津駅・吉野・川原・六郎丸, 黒部市飛騨・五郎八・若栗・本村, 入善町田ノ又・下山 用水・小摺戸, 朝日町柳田・不動堂 (坂井 2000).

Leptodictyum riparium (Hedw) Warnst ヤナギゴケ
=*Amblystegium riparium* (Hedw.) Bruch et al.
富山市 (笹岡 1938c; Kanda 1975) ; 立山地獄谷 (本多 1971, 和名のみ; 本多 1996, as *A. riparium*) ; 常願寺川 (本多 1996, as *A. riparium*) ; 富山市本郷新町・清水町・泉町・桜町・大泉中町・大泉町・大泉東町・不二越町・柴草・福居, 立山町五郎丸, 大山町上滝, 黒部市堀切・栃沢・生地, 魚津市吉野・江口・有山・北山・金山谷, 小杉町浄土寺・青井谷, 婦中町吉住, 大山町亀谷〜有峰湖, 滑川市上小泉・柳原, 下村白石, 入善町負釣山, 小矢部市四日町, 福野町八塚, 福光町人母・人母〜高窪・出村, 高岡市下島, 氷見市長坂 (坂井 2000) ; 富山市三熊 (坂井 2005).

Palustriella commutata (Hedw.) Ochyra カマシヤクマゴケ

=*Cratoneuron commutatum* (Hedw.) G.G.Roth

立山町常願寺人津谷, いたち川 (本多 1996, as *C. commutatum*).

Sanionia uncinata (Hedw.) Loeske カギハイゴケ
立山 (Kanda 1976) ; 立山室堂平 (坂井 2008).

Warnstorfia exannulata (Schimp.) Loeske ミヤマカギハイゴケ

=*Drepanocladus exannulatus* (Bruch & Schimp.)

Warnst.

薬師沢 (Kanda 1976, as *D. exannulatus*) ; 上市町高峰山 (本多 1996, as *D. exannulatus*) ; 立山雷鳥

沢ヒュッテ〜野営場管理所・称名川左岸および右岸 (坂井 2008).

Warnstorfia fluitans (Hedw.) Loeske ウカミカマゴケ
=*Drepanocladus fluitens* (Hedw.) Warnst.

立山地蔵岳 (Noguchi and Hattori. 1957, as *D. fluitens*) ; 立山 (Noguchi and Hattori 1958, as *D. fluitens*) ; 上市町高峰山 (上市町教育委員会ほか(編) 1966, 和名シケチカギハイゴケのみ) ; 剣岳 (Kanda 1976, as *D. fluitens*) ; 高天原 (本多 1970, 和名のみ) ; 立山湿原 (本多・本多 1975, 和名のみ) ; 宇奈月町僧ヶ岳 (坂井 2000) ; 立山ミクリガ池〜地獄谷・血の池・雷鳥沢ヒュッテ〜野営場管理所周辺・称名川左岸および右岸・地獄谷 (坂井 2008).

Note: Noguchi and Hattori (1957) の地蔵岳は不明だが, 針ノ木岳かもしれない.

Warnstorfia tundrae (Arnell) Loeske カギバソメワケゴケ

=*Drepanocladus exannunlatus* (Bruch & Schimp.)

Warnst. var. *tundurae* (Arn.) Dietz.

立山 (笹岡 1938c, as *D. exannunlatus* form. *tundurae* かぎはそめわけごけ).

Note: 笹岡 (1938c) の学名は誤記と考えられる.

Brachytheciaceae アオギヌゴケ科

Brachythecium brotheri Paris アラハヒツジゴケ

黒部山 (笹岡 1938c) ; シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959) ; 利賀湿原 (河合功ほか 1987) ; 大山町折立 (宇都木ほか 1997).

Brachythecium buchananii (Hook.) A.Jaeger ナガヒツジゴケ

=*Ctenidium sasaokae* Broth.

黒瀬谷村 (笹岡 1938c) ; 大山村 (笹岡 1925, as *C. sasaokae*; 笹岡 1938c, as *C. sasaokae* さゝをかくしのはごけ) ; 大山町折立 (宇都木ほか 1997).

Brachythecium coreanum Cardot コマノヒツジゴケ
=*Brachythecium piliferum* Broth.

大庄 (Brotherus 1928, as *B. piliferum*) ; シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959) ; 大山町有峰 (宇都木ほか 1997) ; 富山市三熊 (坂井 2005) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Brachythecium garovaglioides Müll.Hal. ケヒツジゴケ
=*Brachythecium wichurae* (Broth.) Paris

月岡村 (笹岡 1916, as *B. wichurae* Broth.) ; 大山村 (笹岡 1938c) ; 富山市三熊 (坂井 2005).

Brachythecium gracilae Bruch & Schimp. オノエヒツジゴケ

折立 (鈴木時夫ほか 1963).

Brachythecium helminthocladum Broth. & Paris. ヒモヒツジゴケ

=*Brachythecium tsunodae* Broth. ex Yasuda
利賀村 (笹岡 1938c, as *B. tsunodae* ふさひつじごけ); 城端町 (宇都木ほか 1997); 砺波市頼成 (坂井 2014).

Brachythecium kuroishicum Besch. クロイシヒツジゴケ
=*Brachythecium decurrentifolium* Broth. ex Sakurai
月岡村 (笹岡 1921a, as *B. decurrentifolium*; 笹岡 1938c, *B. decurrentifolium* ながればひつじごけ); 大山村 (笹岡 1938c, くろいしひつじごけ; Sakurai 1931, as *B. decurrentifolium*).

Brachythecium plumosum (Hedw.) Bruch & Schimp. ハネヒツジゴケ

富山市, 熊野村, 大山村, 大岩村 (笹岡 1938c); シシバミ割国国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959); 大山町, 大山町和田川, 富山市古沢 (宇都木ほか 1997); 富山市三熊 (坂井 2005); 立山玉殿岩屋 (坂井 2008); 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Brachythecium plumosum (Hedw.) Bruch & Schimp.
var. *brevisetum* Sakurai

南山田村 (笹岡 1938c, as *B. plum.* form. *brevisetum* こしのはねひつじごけ).

Note: 笹岡 (1938c) の学名は誤記と考えられる.

Brachythecium populeum (Hedw.) Bruch & Schimp. アオギヌゴケ

=*Hypnum populeum* Hedw.

越中のみ (笹岡 1910, as *H. populeum* Hedw); 縣下一園 (笹岡 1938c); 立山町, 立山町芦峯・立山カルデラ, 大山町折立, 黒部ダム (宇都木ほか 1997); 富山市三熊 (坂井 2005); 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a); 立山室堂平 (坂井 2008); 立山町虫谷 (坂井 2010a); 砺波市頼成 (坂井 2014).

Brachythecium populeum (Hedw.) Bruch & Schimp.
var. *japonicum* Dixon et Thér.

富山市 (笹岡 1938c, やまとあをきぬごけ).

Brachythecium pulchellum Broth. & Paris ツヤヒツジゴケ

=*Barchythecium rhynchostegiellodes* Cardot

=*Ishibaea japonica* Broth. & S.Okam. var. *angustifolia* lisiba

富山市 (笹岡 1938c, as *B. rhynchostegiellodes* ひらひつじごけ); シシバミ割国国有林 (Iwatsuki and

Hattori 1959, as *B. rhynchostegiellodes* and *I. japonica*).

Note: Iwatsuki and Hattori (1959) の学名 *I. japonica* は誤記と考えられる.

Brachythecium reflexum (Starke) Bruch & Schimp. アラエノヒツジゴケ

大山町有峰 (宇都木ほか 1997); 立山雷鳥沢ヒュッテ〜野営場管理所, 称名川左岸および右岸 (坂井 2008).

Brachythecium rivulare Bruch & Schimp. タニゴケ
=*Bryhnia kawaguchii* (S.Okam.) Sakurai
=*Calliergon kawaguchii* S.Okam.

黒部山 (笹岡 1916, as *C. kawaguchii*; 笹岡 1938c; 笹岡 1938c, as *B. kawaguchii* かはぐちそめわけごけ); 月岡村, 上瀧町 (笹岡 1938c); 雲ノ平, 称名川源流七姫平 (本多 1996, as *B. riculare*); 富山県のみ (宇都木ほか 1997); 上市町浅生, 大山町有峰冷タ谷, 砺波市坪野, 魚津市金山谷〜小菅沼 (坂井 2000); 富山市三熊 (坂井 2005); 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a); 立山地獄谷 (坂井 2008); 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Note: 本多 (1996) の種小名は誤記と考えられる.

Brachythecium sebrosum (F.Weber & Mohr.) Bruch & Schimp. ヒロハフサゴケ

月岡村 (笹岡 1916).

Bryhnia hultenii Bartr. ex Grout アラスカヤノネゴケ
富山県のみ (宇都木ほか 1997); 砺波市頼成 (坂井 2014).

Bryhnia novae-angliae (Sull. & Lesq.) Grout ヤノネゴケ

=*Brachythecium longinerve* Broth.

大山村 (笹岡 1916, as *B. norae-angliae*; Brotherus 1928, as *B. (Rutabula) longinerve*; Dixon 1931, as *B. longinerve*; 笹岡 1938c; 笹岡 1938c, as *B. longinerve* ながすちあをきぬごけ); 呉羽山 (Dixon 1931); 福澤村, 富山市 (笹岡 1938c); シシバミ割国国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959); 立山町美女平 (宇都木ほか 1997); 富山市三熊 (宇都木ほか 1997; 坂井 2005); 富山市利波, 大山町有峰新ノ又谷・下瀬戸谷, 平村西俣谷, 魚津市小菅沼・虎谷, 黒部市新堂, 小矢部市柿ケ原, 砺波市増山, 宇奈月町栗虫, 利賀村中村・竜口谷 (坂井 2000); 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a); 砺波市頼成 (坂井 2014).

Note: 笹岡 (1916) の種小名は誤記と考えられる.

Bryhnia tenerrima Broth. & M. Yasuda ヒメヤノネゴケ
細入村 (笹岡 1921a; Dixon 1931; 笹岡 1938c); 砺波市頼成 (坂井 2014).

Bryhnia tokubuchii (Broth.) Paris エゾヤノネゴケ
立山町虫谷 (坂井 2010a).

Eurhynchium eustegium (Besch.) Dixon オニヒツジ
ゴケ

=*Brachythecium eustegium* Besch.

大庄村 (笹岡 1914, as *B. eustegium*) ; 大山村,
黒部山, 南山田村 (笹岡 1938c).

Homalothecium laevisetum Sande Lac. アツブサゴケ
=*Homalothecium tokiodense* (Mitt.) Besch.

月岡村 (笹岡 1916, as *H. tokiodense*) ; 大山村
(Dixon 1931, as *H. tokiadense*; 笹岡 1938c, as
H. tokiodense) ; 井波町, 黒瀬谷村 (笹岡 1938c,
as *H. tokiodense*) ; シシバミ割国有林 (Iwatsuki
and Hattori 1959) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a) ; 砺
波市頼成 (坂井 2014).

Note: Dixon (1931) の種小名は誤記と考えられる.

Myuroclada maximowiczii (Borszcz.) Steere & W.B.
Schofield ネズミノオゴケ

=*Myuroclada concinna* Besch.

富山市, 大山村, 大岩村 (笹岡 1938c, as *M. concinna*) ;
シシバミ割国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959) ;
富山市三熊 (坂井 2005) ; 上市町大岩千巖溪 (坂井
2007a) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Oxyrrhynchium hians (Hedw.) Loeske. ツクシナギゴ
ケモドキ

=*Eurhynchium hians* (Nedw.) S.Lac.

=*Oxyrrhynchium swartzii* (Turner) Warnst.

大山村 (笹岡 1925, as *O. swartzii*; 笹岡 1938c,
as *O. swart.* くろなぎごけ) ; 富山市, 大鋸屋村 (笹
岡 1938c, as *O. swart.* くろなぎごけ) ; 富山市古沢
(宇都木ほか 1997) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Note: 笹岡 (1938c) の種小名 *swart.* は誤記と考えら
れる.

Oxyrrhynchium savatieri (Schimp. ex Besch.)
Broth. ヒメナギゴケ・ツクシナギゴケ

=*Eurhynchium savatieri* Schimp. ex Besch.

=*Oxyrrhynchium praelongum* (Hedw.) Warnst.
var. *rigidum* auct. non (Boul.) Husn.

大山村 (Dixon 1931, as *O. praelongum* var. *rigidum*;
笹岡 1938c) ; 熊野村, 富山市 (笹岡 1938c) ; 上市
町正源寺 (坂井 2000) ; 富山市三熊 (坂井 2005, as
E. savatieri) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Palamocladium leskeoides (Hook.) E.G.Britton アツ
ブサゴケモドキ

=*Pleuropus fenestratus* Griff.

大鋸屋村, 南山田村 (笹岡 1938c, as *P. fenestratus*).

Rhynchostegium contractum Cardot サイシュウテン
グゴケ

富山県のみ (宇都木ほか 1997).

Rhynchostegium inclinatum (Mitt.) A.Jaeger カヤ
ゴケ

上滝町, 富山市 (笹岡 1938c) ; 富山県のみ (宇都木
ほか 1997) ;

Rhynchostegium muelleri A.Jaeger ツクシアオハイゴケ
=*Oxyrrhynchium sasaokae* S.Okam.

=*Platyhypnidium sasaokae* (S.Okam.) Sakurai
福澤村 (笹岡 1914, as *O. sasaokae*) ; 大山村
(Okamura 1915, as *O. sasaokae*; 笹岡 1938c, as
P. sasaokae まるばみかづきごけ) ; 月岡村 (笹岡
1938c, as *P. sasaokae* まるばみかづきごけ).

Rhynchostegium pallidifolium (Mitt.) A.Jaeger コ
カヤゴケ

月岡村 (笹岡 1914) ; 大山村 (笹岡 1938c) ; 氷見市
(宇都木ほか 1997) ; 富山市三熊 (坂井 2005).

Rhynchostegium riparioides (Hedw.) Cardot アオハ
イゴケ

=*Oxyrrhynchium rusciforme* Warnst.

=*Platyhypnidium riparioides* (Hedw.) Dixon

=*Platyhypnidium rusciforme* M.Fleisch.

福澤村 (笹岡 1914, as *O. rusciforme*) ; 細入村 (笹
岡 1938c, as *P. rusciforme*) ; 上市町 (上市町教育
委員会ほか(編) 1966, 和名のみ) ; 魚津市奥松倉・別
又川, 黒部市嘉例沢 (本多 1996) ; 富山県のみ (宇
都木ほか 1997, as *P. riparioides*) ; 富山市新名・馬
瀬口・本郷新町・清水町・泉町・大泉中町・大泉町・
宮谷, 上市町正源寺・浅生・東種・西種・大岩, 立山
町五郎丸, 大山町上滝, 八尾町・布谷太郎平不動滝・
杉田・新田・黒田・小井波, 婦中町願念寺, 滑川市吉
浦・柳原・上小泉・五反田・護摩堂, 魚津市持光寺・
西魚津駅・川原・北山・金山谷・小菅沼・袋・江口・
六郎丸・田家新, 黒部市皆掛・柄沢, 大山町西小俣・
牛ケ増・芦生・文殊寺・亀谷〜有峰湖・有峰, 宇奈月
町栗虫・高岡市佐野, 小矢部市四日町, 庄川町横住,
城端町唐木峠〜縄ヶ池, 井口村丸山, 福光町蔵原・人
母・小院瀬見・嫁兼・立野脇, 利賀村中村, 平村東中
江 (坂井 2000, as *P. riparioides*) ; 富山市三熊 (坂
井 2005) ; 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a) ; 上市町
伊折 (坂井 2010d) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Entodontaceae ツヤゴケ科

Entodon challengerii (Paris) Cardot ヒロハツヤゴケ
立山町虫谷 (坂井 2010a).

Entodon challengerii (Paris) Cardot ヒロツヤゴケ
= *Entodon compressus* Müll.Hal. ex Mizush.
堀川村 (笹岡 1938c) ; 富山市 (笹岡 1938c, as *E. compressus* ひらつやごけ).

Entodon flavescens (Hook.) A.Jaeger. エダツヤゴケ
= *Entodon ramulosus* Mitt.
月岡村 (笹岡 1916, as *E. ramulosus*) ; 井波町 (笹岡 1938c, as *E. ramulosus*).

Entodon luridus (Griff.) Jaeger. フトサナダゴケ
= *Entodon andoi* S.Okam.
= *Entodon okamuriae* Broth. ex Cardot
小峠, 大庄村 (笹岡 1938c, *E. andoi* あんどうさなだごけ) ; 月岡村 (笹岡 1921b, as *E. okamuriae*) ; 山崎村, 大庄村 (笹岡 1938c, as *E. okamuriae*)

Entodon scabridens Lindb. カラフトツヤゴケ
= *Entodon pilifer* Broth. & Paris
シシバミ割国国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959, as *E. pilifer*).

Entodon sullivantii (Müll.Hal.) Lindb. ホソミツヤゴケ・アキタツヤゴケ
= *Entodon attenuatus* Mitt
= *Entodon chloroticus* Besch.
= *Entodon flaccidus* Besch.
= *Entodon tokyensis* (Besch.) Iisiba
= *Entodon tosae* Besch.

黒部山 (笹岡 1916, as *E. attenuatus*; 笹岡 1938c, as *E. attenuatus* つやごけ) ; 越中のみ (笹岡 1910, as *E. chloroticus*) ; 栃原峠 (笹岡 1938c, as *E. chloroticus* あをつやごけ) ; 月岡村 (笹岡 1914, as *E. flaccidus*) ; 山崎村 (笹岡 1938c, as *E. tosae* とさつやごけ) ; 月岡村 (笹岡 1938c, *E. tokyensis* ほそみのはごけ) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Note: 笹岡 (1916) の種小名は誤記と考えられる。

Plagiotheciaceae サナダゴケ科

Plagiothecium cavifolium (Brid.) Z.Iwats. マルフサゴケ

= *Plagiothecium cavifolium* (Brid.) Z.Iwats. var. *fallax* (Cardot & Thér.) Z.Iwats.

= *Plagiothecium undulatum* auct. non (Hedw.) Bruch & Schimp.

黒部 (Sakurai 1949, as *P. undulatum* なみばさなだごけ; Iwatsuki 1970, as *P. cavifolium* var. *fallax*).

Plagiothecium cavifolium fo. *acuminatum* (Jedl.)

Z. Iwats. ナガバマルフサゴケ

石黒村 (Iwatsuki 1970).

Plagiothecium denticulatum (Hedw.) Bruch & Schimp. ハサナダゴケ

立山 (Iwatsuki 1970).

Plagiothecium euryphyllum (Cardot & Thér.)

Z.Iwats. オオサナダゴケモドキ・ジョウロウイチイゴケ

= *Plagiothecium euryphyllum* (Cardot & Thér.)

Z.Iwats. var. *brevirameum* (Cardot) Z.Iwats.

= *Plagiothecium pallidum* S.Okam.

太田村関 (Okamura 1915, as *P. pallidum*;) ; 太田村 (笹岡 1914, as *P. pallidum*; 笹岡 1938c, as *P. pallidum* すぎねたけながごけ; Iwatsuki 1970, as *P. euryphyllum* var. *brevirameum*) ; 大山町小見 (増田 1977, 和名ジョウロイチイゴケのみ) ; 上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a).

Plagiothecium laetum Schimp. ナンブサナダゴケ

= *Plagiothecium curvifolium* Schlieph. ex Limpr.

立山 (Iwatsuki 1970, as *P. curvifolium*) ; 立山ミクリガ池〜地獄谷 (坂井 2008) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a).

Plagiothecium neckeroideum Bruch & Schimp. オオサナダゴケ

太田村 (笹岡 1914) ; 月岡村, 大沢野村, 下中島村, 黒部山 (笹岡 1938c) ; 五色ヶ原 (Iwatsuki and Hattori 1957a) ; 立山 (Iwatsuki 1970) ; 立山町, 富山市 (富山県 2012).

Plagiothecium nemorale (Mitt.) A.Jaeger ミヤマサナダゴケ

= *Plagiothecium japonicum* Sakurai

= *Plagiothecium longisetum* Lindb.

= *Plagiothecium silvaticum* Bruch. & Schimp.

石黒村(西) (笹岡 1938c, as *P. japonicum* やまとさなだごけ) ; 大山村 (笹岡 1914; 笹岡 1938c) ; 富山市, 上瀧町, 廣塚村 (笹岡 1938c, as *P. longisetum* ながえのさなだごけ) ; 東岩瀬町, 黒部山 (笹岡 1938c, as *P. silvaticum* えぞさなだごけ) ; シシバミ割国国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Myuriaceae ナワゴケ科

Palisadula chrysophylla (Cardot) Toyama キノクニキヌタゴケ

= *Pylasia chrysophylla* Cardot

月岡村 (笹岡 1938c, as *P. chrysophylla* きばのきぬごけ).

Sematophyllaceae ナガハシゴケ科

Brotherella henonii (Duby) M.Fleisch. カガミゴケ
= *Stereodon henonii* (Duby) Mitt.

= *Brotherella cymbifolia* (S.Okam.) Sasaoka ex Iisiba
福澤村 (笹岡 1914, as *S. henoni*) ; 上瀧町, 月岡村
(笹岡 1938c, as *B. henoni*) ; 黒部山 (笹岡 1938c,
as *B. cymbifolius* ふなばちりめんごけ) ; 富山県の
み (宇都木ほか 1997) ; 富山市三熊 (坂井 2005) ;
上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a) ; 富山市猿倉山 (坂
井 2007b) ; 立山地獄谷 (坂井 2008) ; 立山町下ノ小
平 (坂井 2010c) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a) ; 砺波
市頼成 (坂井 2014).

Note: 笹岡 (1914, 1938c) の種小名 *henoni* は誤記と
考えられる.

Pylaisiadelphina tenuirostris (Bruch & Schimp. ex
Sull.) W.R.Buck コモチイトゴケ

富山市, 立山町立山駅前 (宇都木ほか 1997) ; 富山
市三熊 (坂井 2005) ; 富山市猿倉山 (坂井 2007) ;
立山町虫谷 (坂井 2010a) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Pylaisiadelphina yokohamae (Broth.) W.R.Buck ケカ
ガミゴケ

= *Brotherella yokohamae* Broth.

= *Stereodon yokohamae* Broth.

月岡村, 船峯村 (笹岡 1938c, as *B. yokohamae* け
はひごけ) ; 大庄村 (笹岡 1914, as *S. yokohamae*) ;
シンバミ割国宥林 (Iwatsuki and Hattori 1959) ;
山田村 (Nogushi & Inoue 1981).

Sematophyllum subhumile (Müll.Hal.) M.Fleisch.
ナガハシゴケ

= *Sematophyllum pulchellum* (Cardot) Broth.

= *Sematophyllum subhumile* (Müll.Hal.) Fleisch.
ssp. *japonicum* (Broth.) Seki

東石黒村 (笹岡 1938c, as *S. pulchellum* せいなん
ながはしごけ) ; 富山市 (宇都木ほか 1997, as *S.*
subhumile ssp. *japonicum*).

Wijkia hornschruchii (Dozy & Molk.) H.A.Crum ナ
ンヨウトゲハイゴケ

= *Stereodon cymbifolius* S.Okamura

黒部山 (岡村 1916, as *S. cymbifolius*; 笹岡 1916,
as *S. cymbifolius*).

Hypnaceae ハイゴケ科

Breidleria erectiuscula (Sull. & Lesq.) Hedenäs. ヒ
ラハイゴケ

= *Breidleria homaliacea* (Besch.) Broth.

= *Hypnum homaliaceum* (Besch.) Ando

= *Stereodon homaliaceus* (Besch.) Broth.

松倉村 (笹岡 1916, as *S. homaliaceus*; 笹岡 1938c,
as *B. homaliaceus* たちひらごけもどき; Ando 1958,
as *H. homaliaceum*) ; 山崎村, 大山村 (笹岡 1938c,
as *B. homaliaceus* たちひらごけもどき; Ando 1958,
as *H. homaliaceum*) ; 黒部峡, 立山 (Ando 1958,
as *H. homaliaceum*).

Callicladium haldanianum (Grev.) H.A.Crum クサゴケ

= *Heterophyllum haldanianum* (Grev.) M.Fleisch.

= *Stereodon haldanianus* (Grev.) Lindb. ex Broth.

福澤村 (笹岡 1914, as *S. haldanianus*) ; 月岡村,
上瀧町, 山田村 (笹岡 1938c, as *H. haldanianum*) ;
利賀湿原 (河合 1987) ; 細尾峠, 婦中町, 富山市古
沢 (宇都木ほか 1997) ; 富山市三熊 (宇都木ほか 1997;
坂井 2005) ; 富山市猿倉山 (坂井 2007b) ; 立山町虫
谷 (坂井 2010a) ; 砺波市頼成 (坂井 2014).

Callirgonella lindbergii (Mitt.) Hedenäs エゾハイゴケ

= *Hypnum lindbergii* Mitt.

富山市馬瀬口, 大山町有峰西谷 (坂井 2000, as *H.*
lindbergii) ; 大山町立山カルデラ, 大山町折立 (宇
都木ほか 1997, as *H. lindbergii*) ; 黒部五郎岳 (本
多 1996, as *H. lindbergii*).

Ctenidium capillifolium (Mitt.) Broth. クシノハゴケ

= *Ctenidium brevipes* Broth.

= *Ctenidium divaricatum* Dixon

= *Ctenidium longipes* Broth. ex Iisiba

宇波村 (笹岡 1921b, as *C. brevipes*) ; 上瀧町 (笹
岡 1938c, as *C. brevipes* ひなくしのはごけ; 笹岡
1938c) ; 福澤村 (笹岡 1914; 笹岡 1921a, as *C.*
longipes; 笹岡 1938c, as *C. longipes* ながえくし
のはごけ; Iwatsuki and Noguchi 1979) ; 小瀬峠 (笹
岡 1938c) ; 大岩村 (笹岡 1938c, as *C. divaricatum*
くわんとうくしのはごけ; Nishimura 1985) ; 富山市
三熊 (坂井 2005) ; 立山町虫谷 (坂井 2010a) ; 砺波
市頼成 (坂井 2014).

Ctenidium hastile (Mitt.) Lindb. コクシノハゴケ

富山市三熊 (坂井 2005).

Ctenidium percrassum Sakurai オニクシノハゴケ

境村大平 (Nishimura 1985).

Ctenidium pulchellum Cardot イボエクシノハゴケ

黒部峡 (Nishimura 1985).

Ectropothecium zollingeri (Müll.Hal.) A.Jaeger オオ

ヒラツボゴケ

= *Plagiothecium kuroiwaiae* Broth.

黒部山 (笹岡 1938c, as *P. kuroiwaiae* くろいはさな
だごけ).

Eurohypnum leptothallum (Müll.Hal.) Ando ミヤマハイゴケ

高岡市 (宇津木ほか 1996).

Gollania ruginosa (Mitt.) Broth. シワラッコゴケ
黒部峡谷 (Higuchi 1985).

Herzogiella perrobusta (Broth. ex Cardot) Z.Iwats.
ミチノクイチイゴケ

=*Dolichotheca perrobusta* Broth.

=*Sharpiella spinulosa* (Sull. & Lesq.) Z.Iwats.
大山村 (笹岡 1938c, as *D. perrobusta* みちのくみちいごけ); 上新川郡 (Iwatsuki 1965, as *S. spinulosa*; Iwatsuki 1970).

Herzogiella turfacea (Lindb.) Z. Iwats. ツクモハイゴケ
=*Sharpiella turfacea* (Lindb.) Z.Iwats.
富山県のみ (Iwatsuki 1965, as *S. turfacea*).

Homomallium connexum (Cardot) Broth. エゾキヌタゴケ
月岡村 (笹岡 1938c).

Homomallium incurvatum (Brid.) Loeske ユガミキ
ヌタゴケ

五色ヶ原 (Iwatsuki and Hattori 1957a).

Homomallium japonico-adnatum (Broth.) Broth.
ヤマトキヌタゴケ
福澤村 (笹岡 1938c).

Hypnum calcicolum Ando チチブハイゴケ
黒部峡 (Ando 1958).

Hypnum cupressiforme Hedw. ハイヒバゴケ
高岡市, 松倉村, 富山市, 上平村, 廣塚村, 長岡村 (笹岡 1938c); 平村 (宇都木ほか 1997); 砺波市頼成 (坂井 2014).

Hypnum cupressiforme Hedw. var. *filiforme* Brid.
イトハイヒバゴケ
富山市呉羽山 (Ando 1992).

Hypnum fujiyamae (Broth.) Paris フジハイゴケ
黒部山 (笹岡 1938c); 立山地獄谷 (本多 1971, 和名の
み); 立山, 黒部峡 (Ando 1957); 立山町下ノ小
平 (坂井 2010c).

Hypnum oldhamii (Mitt.) A.Jaeger & Sauerb. ヒメ
ハイゴケ

=*Stereodon oldhamii* Mitt.

福澤村 (笹岡 1914, as *S. oldhami*); 境, 黒部峡
(Ando 1958); 富山市三熊 (坂井 2005); 砺波市頼
成 (坂井 2014).

Note: 笹岡 (1914) の種小名は誤記と考えられる.

Hypnum pallescens (Hedw.) P.Beauv. キノウエノコ
ハイゴケ

=*Hypnum pallescens* (Hedw.) P.Beauv. var. *reptile*.
五色ヶ原 (Iwatsuki and Hattori 1957a; 岩月・服

部 1957b); 一ノ越~浄土山 (Iwatsuki and Hattori 1957a, as *H. pallescens* var. *reptile*); 立山ミクリ
ガ池~地獄谷・大谷 (坂井 2008).

Hypnum plicatulum (Lindb.) A.Jaeger & Sauerb.
ミヤマチリメンゴケ

立山一ノ越~浄土山 (Iwatsuki and Hattori 1957a;
岩月・服部 1957b); 五色ヶ原 (Iwatsuki and
Hattori 1957a); 立山ミクリガ池 (宇都木ほか 1997);
立山ミクリガ池~地獄谷 (坂井 2008).

Hypnum plumaeforme Wilson ハイゴケ

=*Stereodon plumaeformis* (Wilson) Mitt.

月岡村 (笹岡 1914, as *S. plumaeformis*); 県下一
園 (笹岡 1938c); 福沢, 月岡, 二上山, 石動, 石黒
(Ando 1958); 氷見市, 富山市 (宇都木ほか 1997);
富山市三熊 (坂井 2005); 富山市猿倉山 (坂井 2007b);
立山町虫谷 (坂井 2010a); 砺波市頼成 (坂井 2014).

Hypnum pratense (Rabenh.) Koch ex Hartm. オオ
ハイゴケ

=*Breidleria pratensis* (Hartm.) Loeske

上平村 (笹岡 1938c, as *B. pratensis*).

Hypnum sakuraii (Sakurai) Ando オオベニハイゴケ
=*Hypnum sakuraii* (Broth. ex Sakurai) Ando
var. *venustum* Ando
黒部峡, 立山 (Ando 1958, as *H. sakuraii* var.
venustum).

Hypnum subimponens Lesq. ssp. *ulophyllum* (Müll.
Hal.) Ando ヤマハイゴケ
立山町虫谷 (坂井 2010a).

Hypnum tristo-viride (Broth.) Paris イトハイゴケ
大山村, 立山, 黒部峡 (Ando 1956); 立山大谷 (坂
井 2008).

Pseudotaxiphyllum pohliaecarpum (Sull. & Lesq.)
Z.Iwats. アカイチイゴケ

=*Isopterygium textori* (Sande Lac.) Mitt.

越中のみ (笹岡 1910, as *I. textori*); 上瀧町, 長岡
村, 醫王山 (笹岡 1938c, as *I. textori*); 富山市白
鳥城 (宇都木ほか 1997); 富山市三熊 (坂井 2005);
立山室堂平 (坂井 2008); 立山町虫谷 (坂井 2010a);
砺波市頼成 (坂井 2014).

Ptilium crista-castrensis (Hedw.) DeNot. ダチヨウ
ゴケ

上ノ岳 (鈴木ほか 1963); 立山雷鳥・一ノ越・剣沢,
龍王岳 (鈴木・梅津 1965).

Note: 鈴木ほか (1963) の上ノ岳は北ノ俣岳の別名.
鈴木・梅津 (1965) の立山雷鳥は立山雷鳥沢と考えら
れる.

Pylaisia brotheri Besch. キヌゴケ
越中のみ (笹岡 1910) ; 熊野村, 上瀧村 (笹岡 1938c) ;
富山市三熊 (坂井 2005).

Pylaisia cristata Cardot トサカキヌゴケ
月岡村, 富山市, 細入村 (笹岡 1938c).

Pylaisia steredontioides Broth. & M. Yasuda ex
Iisiba エゾヒメキヌゴケ
大山村 (Arikawa 2004).

Pylaisia subcircinata Cardot マキハキヌゴケ
大庄村 (Arikawa 2004).

Taxiphyllum alternans (Cardot) Z.Iwats. コウライ
イチイゴケ
= *Plagiothecium turgescens* Broth.

富山市 (笹岡 1938c, as *P. turgescens* あづまごけも
どき) ; 富山市 (富山県 2012).

Taxiphyllum aomoriense (Besch.) Z.Iwats. アオモリ
サナダゴケ

= *Plagiothecium aomoriensis* Besch.
黒部山 (笹岡 1916, as *P. aomoriensis* さなだごけ) ;
シンバミ割国国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959, as
P. aomoriensis) ; 富山県のみ (宇都木ほか 1997) ;
上市町大岩千巖溪 (坂井 2007a).

Taxiphyllum cuspidifolium (Cardot) Z.Iwats. トガ
リバイチイゴケ

= *Isopterygium cuspidifolium* Cardot
立山 (笹岡 1938c, as *I. cuspidifolium* とがりばい
ちみごけ).

Taxiphyllum taxirameum (Mitt.) M.Fleisch. キャラハゴケ
= *Isopterygium assimle* Broth. ex Iisiba
山崎村 (笹岡 1921b, as *I. assimle*, 笹岡 1938c, as
I. assimle いせいちみごけ) ; 富山県のみ (宇都木ほ
か 1997) ; 富山市三熊 (坂井 2005).

Vesicularia ferriei (Cardot & Thér.) Broth フクロ
ハイゴケ

福光町出村, 富山市雪見橋, 婦中町高塚~蓮花寺, 八
尾町黒田, 魚津市有山・北山・虎谷, 朝日町柳田 (坂
井 2000) ; 上市町伊折 (坂井 2010d).

Hylocomiaceae イワダレゴケ科

Hylocomiastrum pyrenaicum (Spruce) M.Fleisch.
ex Broth. ミヤマリュウビゴケ

黒部山 (笹岡 1938c) ; シンバミ割国国有林 (Iwatsuki
and Hattori 1959) ; 富山県のみ (宇都木ほか 1997).

Hylocomiastrum umbratum (Hedw.) M.Fleisch. ex
Broth. ヒヨクゴケ
立山町 (富山県 2012).

Hylocomium brevirostre (Brid.) Bruch. & Schimp.
var. *cavifolium* (Sande Lac.) Nog. フトリユウビゴケ
= *Hylocomium cavifolium* Sande Lac.

= *Loeskeobryum brevirostre* (Brid.) M.Fleisch.

= *Loeskeobryum cavifolium* (Sande Lac.) M.Fleisch.
福澤村 (笹岡 1914, as *H. cavifolium*) ; 西野尻村
(笹岡 1938c, as *Laeskeobryum brevirostre* りうび
ごけ) ; 大澤野村 (笹岡 1938c, as *Laeskeobryum*
cavifolium) ; 富山市三熊 (坂井 2005, as *L. cavifolium*).
Note: 笹岡 (1938c) の属名は誤記と考えられる.

Hylocomium splendens (Hedw.) Bruch & Schimp.
イワダレゴケ

= *Hylocomium proliferum* (Brid.) Lindb.

立山 (笹岡 1938c, as *H. proliferum*) , 黒部山 (笹
岡 1916; 笹岡 1938c, as *H. proliferum*) ; 一ノ越~
浄土山 (Iwatsuki and Hattori 1957a) ; 上ノ岳 (鈴
木ほか 1963) ; 立山一ノ越 (鈴木・梅津 1965).

Note: 鈴木ほか (1963) の上ノ岳は北ノ俣岳の別名.

Pleurozium schreberi (Brid.) Mitt. タチハイゴケ

= *Calliergonella schreberi* (Brid.) Grout

立山一ノ越~浄土山 (Iwatsuki and Hattori 1957a;
岩月・服部 1957b) ; 五色ヶ原 (Iwatsuki and
Hattori 1957a) ; 上ノ岳, 折立 (鈴木ほか 1963, as
C. schreberi) ; 立山雷鳥沢・一ノ越, 国見岳, 龍王
岳, 野口五郎岳 (鈴木・梅津 1965, as *C. schreberi*) ;
立山 (Kanda 1976) ; 立山ミクリガ池~地獄谷・雷
鳥沢ヒュッテ~野営場管理所・称名川左岸および右岸
(坂井 2008) ; 立山町下ノ小平 (坂井 2010c).

Note: 鈴木ほか (1963) の上ノ岳は北ノ俣岳の別名.

Rhytidiadelphus japonicus (Reimers) T.J.Kop. コフ
サゴケ

黒部峡谷, 立山 (Koponen 1971) ; 上市町大岩千巖
溪 (坂井 2007a).

Rhytidiadelphus squarrosus (Hedw.) Warnst. フサゴケ

= *Rhytidiadelphus calvescens* (Kindb.) Broth

越中のみ (笹岡 1910, as *Rhytidiadelphus calvescens*;
大山村, 大鋸屋村 (笹岡 1938c, as *R. calvescens*) ;
立山 (Ando 1955; Koponen 1971) ; シンバミ割国
国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959).

Note: 笹岡 (1910) の属名は誤記と考えられる.

Rhytidiadelphus triquetrus (Hedw.) Warnst. オオフ
サゴケ

上ノ岳 (鈴木ほか 1963) ; 国見岳, 龍王岳, 立山雷
鳥 (鈴木・梅津 1965)

Note: 鈴木ほか (1963) の上ノ岳は北ノ俣岳の別名. 鈴
木・梅津 (1965) の立山雷鳥は立山雷鳥沢と考えられる.

誤同定で記録された種

Scorpidium revolvens (Schwarz ex Anon.) Rubers
= *Drepanocladus revolvens* (Sw.) Warnst.

立山雷鳥沢ヒュッテ〜野営場管理所・称名川左岸および右岸 (坂井 2008, as *D. revolvens*).

Note: ウカミカマゴケの誤同定 (坂井 2011).

日本に産するか疑問とされる種

Grimmia alpicola Sw. ex Hedw.

立山町大辻山 (本多 1996, ミズギボウゴケ).

Taxiphyllum geraldii (C. Müll.) Fleisch. コキヤラボクゴケ

黒瀬谷村 (笹岡 1938c, えぞいちみごけ).

Thamnobryum sandei (Besch.) Z. Iwats. var. *cymbifolium* (Cardot.) Nog. & Z. Iwats.

蓑谷村 (野口 1950).

Dicranum sasaokae Broth. ex Iisiba コクロベシッポゴケ
小黒部山 (笹岡 1921a; 笹岡 1938a).

日本に産しない種

Pylaisiella polyantha (Hedw.) Grout リンズゴケ
= *Pylaisia polyantha* (Schreb.) Bruch & Schimp.
細入村 (笹岡 1938c, as *P. polyantha*) ; シシバミ割
国有林 (Iwatsuki and Hattori 1959).

Note: 日本からの標本は *Pylaisia obtusa* Lindb. である (Arikawa 2003; Iwatsuki 2004). *P. obtusa* は北海道に分布.

文献

- Akiyama, H., 1988. Taxonomic revision of *Leucodon* in East Asia. Jour. Hattori Bot. Lab., 65: 1-80.
- Akiyama, H., 1996. Taxonomical and ecological notes on Asian bryophytes, 6: *Pohlia drummondii* var. *drummondii*, new to Japan. Acta Phytotax. Geobot., 47: 125-126.
- Akiyama, H., 1997. *Brachydontium polycarpum* (Seligeriaceae, Musci), a new species from Japan. Acta Phytotax. Geobot., 48: 61-67.
- Ando, H., 1956. The *Hypnum* species restricted to Japan and adjacent areas (1). Journal of Science of the Hiroshima University, Series B, Div. 2, 7 : 143-152.
- Ando, H., 1957. The *Hypnum* species restricted to Japan and adjacent areas (2). Journal of Science of the Hiroshima University, Series B, Div. 2, 8 : 1-18.
- Ando, H., 1958. The *Hypnum* species restricted to Japan and adjacent areas (3). Journal of Science of the Hiroshima University, Series B, Div. 2, 8 : 167-208.
- Ando, H., 1992. Studies on the genus *Hypnum* Hedw. (VIII). Hikobia, 11: 111-123.
- Arikawa, T., 2004. A taxonomic study of the genus *Pylasia* (Hypnaceae, Musci). J. Hattori Bot. Lab., 95: 71-154.
- Brotherus, V. F., 1928. Musci novi Japonici. Annales Bryologici, 1: 17-27.
- Deguchi, H., 1978 [1979]. A revision of the genera *Grimmia*, *Schitidium* and *Coscinodon* of Japan. J. Sci. Hiroshima Uni. ser. b, div. 2, 16: 121-256.
- Deguchi, H. and Yamaguchi, T., 2010. Bryophytes of Asia. Fasc. 17 (2010). Hikobia, 15: 529-530.
- Dixon, H. N., 1931. Contributions to Japanese bryology. Part I. Brachytheciaceae. Revue Bryologique. Nouvelle serie., 4: 153-169.
- Higuchi, M., 1985. A taxonomic revision of the genus *Gollania* Broth. (Musci). J. Hattori Bot. Lab., 59: 1-77.
- 本多啓七, 1968. 木曽駒ヶ岳と白木峰の植生. 富山県生物学会会誌, 9: 18-25.
- 本多啓七, 1970. 富山県の湿原とミズゴケ類. 富山県生物学会会誌, 11: 14-20.
- 本多啓七, 1971. 立山・室堂平付近の植生と裸地緑化について. 富山県生物学会会誌, 12: 9-19.
- 本多啓七. 1996. 富山県産の水生地衣類・苔類・蘚類の植物相. 富山の生物, 35: 31-35.
- 本多啓七・本多省三, 1975. 立山湿原の生態. 富山県生物学会会誌, 15: 1-10.
- 本多啓七・本多省三, 1979. 東笠山と寺地山の湿原植生. 富山県生物学会会誌, 19: 36-42.
- 本多省三・本多啓七, 1987. 世界のガキ田分布とその生態. 富山県生物学会会誌, 27: 100-127.
- 井上浩, 1960. *Takakia lepidozoides* の新産地. 蘚苔地衣雑報, 2(2): 14-15.
- 井上浩, 1989. ナンジャモンジャゴケ総説. 日本の生物, 3(9): 53-60.
- Iwatsuki, Z., 1956. Bryological miscellanies, IV-VI. J. Hattori Bot. Lab., 17: 59-63.
- Iwatsuki, Z., 1959. A revision of the Japanese species of the genus *Ulota*. J. Hattori Bot. Lab., 21: 138-155.
- Iwatsuki, Z., 1965. Notes on the genus *Dolichotheca*,

- with special reference to the Japanese species. J. Hattori Bot. Lab., 28: 202-208.
- Iwatsuki, Z., 1969. Notes on Japanese *Fissidens*. J. Hattori Bot. Lab., 32: 311-318.
- Iwatsuki, Z., 1970. A revision of *Plagiothecium* and its related genera from Japan and her adjacent areas, I. J. Hattori Bot. Lab., 33: 331-380.
- Iwatsuki, Z., 1972. Distribution of bryophytes common to Japan and the United States. Floristics and paleofloristics of Asia and eastern North America, (Graham, A., ed.), pp107-137, Elsevier, Amsterdam, Holland.
- 岩月善之助 (編), 2001. 日本の野生植物 コケ. 192pl. 355pp. 平凡社, 東京.
- Iwatsuki, Z., 2004. New catalog of the mosses of Japan. J. Hattori Bot. Lab., 96: 1-182.
- 岩月善之助, 2010. 日本産蘚類の和名リスト(I). Hattoria, 1: 71-125.
- 岩月善之助, 2011. 日本産蘚類の和名リスト(II). Hattoria, 2: 47-115.
- 岩月善之助, 2012. 日本産蘚類の和名リスト(III). Hattoria, 3: 67-133.
- Iwatsuki, Z. and Hattori, S., 1957a. Studies on the epiphytic Moss flora of Japan.8 The Bryophyte communities in the *Pinus pumila* association of central Japan. J. Hattori Bot. Lab., 18: 70-77.
- 岩月善之助・服部新佐, 1957b. 中部山岳地帯のハイマツ着生蘚苔類群落. 植物研究雑誌, 32: 125-127.
- Iwatsuki, Z. and Hattori, S., 1959. Studies on the epiphytic Moss flora of Japan 11. The epiphytic Bryophyte communities in the Beech Forest in Shishibamiwari National Forest, Central Japan. J. Hattori Bot. Lab., 21: 188-203.
- Iwatsuki, Z. and Koponen, T., 1972. On the taxonomy and distribution of *Rhodobryum roseum* and its related species (Bryophyta). Acta Botanica Fennica, 96: 2-22.
- Iwatsuki, Z. and Noguchi A., 1979. Critical re-examination of Japanese Mosses mainly described by Eikichi Ihsiba. J. Hattori Bot. Lab., 45: 365-373.
- Iwatsuki, Z. and Suzuki, T., 1982. A taxonomic revision of the Japanese species of *Fissidens* (Musci) . J. Hattori Bot. Lab., 51: 329-508.
- Iwatsuki Z. and Suzuki T., 2006. A taxonomic revision of *Trematodon asanoi* and its related species (Dicranaceae, Musci) . J. Hattori Bot. Lab., 99 : 259-269.
- Iwatsuki, Z., Suzuki, T. and Kiguchi, H., 2004. *Brachydontium olympica*, a moss misunderstood by Japanese bryologists. J. Hattori Bot. Lab., 95: 199-205.
- 上市町教育委員会・上市町理科教育センター・上市町理科教育同好会 (編), 1966. 上市の自然. 158pp. 上市町教育委員会・上市町理科教育センター・上市町理科教育同好会, 富山.
- Kanda, H., 1975. A revision of the family Amblystegiaceae of Japan I. J. Sci. Hiroshima Univ., Ser. B, Div. 2, 15: 201-276.
- Kanda, H., 1976 [1977]. A revision of the family Amblystegiaceae of Japan II. J. Sci. Hiroshima Univ., Ser. B, Div. 2, 16: 47-119.
- 環境省, 2007. ほ乳類, 汽水・淡水魚類, 昆虫類, 貝類, 植物 I および植物 II のレッドリストの見直しについて. 環境省: <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=8648>, 2007年8月3日公表, 参照2014年3月30日.
- 河合功・須河隆夫・樋口正信・吉秋斉・山本絵美, 1987. 利賀湿原の植物社会学的構造について. 金沢大学大学教育開放センター紀要, 7: 71-75.
- Koponen, T., 1971. A report on *Rhizomnium* (Mniaceae) in Japan. J. Hattori Bot. Lab., 34: 365-390.
- 増田正之, 1977. 蘚苔研究余話. 富山生物教育, (11): 68-69.
- Matsui, T. and Iwatsuki, Z., 1990. A taxonomic revision of the family Ditrichaceae (Musci) of Japan, Korea and Taiwan. J. Hattori Bot. Lab., 68 : 317-366.
- 水谷正美, 2007. Takakiaのタイプ標本について. 三重コケの会ニュース, 25 (1-2) : 1-5.
- Nishimura, N., 1985. A revision of the genus *Ctenidium* (Musci) . J. Hattori Bot. Lab., 58: 1-82.
- 西村直樹・田中敦司・平岡照代・立石幸敏, 1998. イシヅチゴケの新産地. 蘚苔類研究, 7(6): 183-185.
- 野口彰, 1947. 日本, 台湾, 琉球産のイタチゴケ亜族及びメリンスゴケ亜族の研究 其一. J. Hattori Bot. Lab., 2: 27-79
- 野口彰, 1950. 日本, 琉球, 台湾産イタチゴケ亜属及びメリンスゴケ亜属の蘚類 (其三) . J. Hattori Bot. Lab., 4: 1-48.
- 野口彰, 1959a 日本蘚類標本第14集. J. Hattori Bot. Lab., 21: 298.
- 野口彰, 1959b. 日本蘚類標本第15集. J. Hattori Bot. Lab., 21: 299.

- Noguchi, A., 1964. A revision of the genus *Claopodium*. J. Hattori Bot. Lab., 27: 20-46.
- Noguchi, A., 1974a. Musci japonici, X. J. Hattori Bot. Lab., 38: 337-369.
- Noguchi, A., 1974b. Musci japonici, X I. J. Hattori Bot. Lab., 38: 387-404.
- Noguchi, A. and Hattori, S., 1957. 日本蘚類標本第12集. J. Hattori Bot. Lab., 18: 119.
- Noguchi, A. and Hattori, S., 1958. Musci Japonici exsiccati ser. 7-12 Alphabetical list of Species. J. Hattori Bot. Lab., 19: 119-132.
- Noguchi, A. and Inoue, S., 1981. Identity of *Clastobryella kusatsuensis* (Besch.) Iwats. with *Brotherella yokohamae* (Broth.) Broth. Hikobia Suppl., 1: 39-44.
- Noguchi, A. and Osada, T., 1960. Musci Japonici. VI. The genus *Atrichum*. J. Hattori Bot. Lab., 23: 122-147.
- Ochi, H., 1959. A revision of the Bryaceae in Japan and the adjacent regions. 124 pp., Tottori Univ., Tottori.
- Ochi, H., 1962. Contribution to the moss of Bartramiaceae in Japan and the adjacent regions I. Nova Hedwigia, 4: 87-108.
- Ochi, H., 1963. Contribution to the moss of Bartramiaceae in Japan and the adjacent regions II. Nova Hedwigia, 5: 911-915.
- Okamura, S., 1915. Contributiones novae ad Floram Bryophyton Japonicam. J. Coll. Sci. Tokyo Imp. Univ., 36: 1-48 (pls. 1-24).
- Okamura, S., 1916. Contributiones novae ad Floram Bryophyton Japonicam. Journ. Coll. Sci. Imp. Univ. Tokyo, 38(4): 1-100.
- Osada, T., 1965. *Polytrichum vorvegicum* Hedw. 本州立山連峰に産す. Hikobia, 4: 260-262.
- Saito, K., 1973. Memoir of the Japanese Pottiaceae (I). Subfamily Pottioideae. Bull. Natn. Sci. Mus. Tokyo, 16: 61-91.
- Saito, K., 1975. A monograph of Japanese Pottiaceae (Musci). J. Hattori Bot. Lab., 39: 373-537.
- 坂井奈緒子, 2000. 富山県における水生蘚苔類の生態的知見. 富山市科学文化センター研究報告, 23: 153-164.
- 坂井奈緒子, 2003. カゲロウゴケは富山県にも産する. 蘚苔類研究, 8: 195-196.
- 坂井奈緒子, 2005. 富山市三熊地区におけるコケ植物相. 里山(富山県中央部)の自然環境調査報告書 I 環境・動物・植物編. 207-221. 富山市科学文化センター, 富山.
- 坂井奈緒子, 2006. 富山県立山で見つかったキヌシッポゴケモドキとイシツチゴケ. 蘚苔類研究, 9(2): 63-64.
- 坂井奈緒子, 2007a. 富山県上市町大岩千巖溪の蘚苔類. 富山市科学文化センター研究報告, 30: 1-6.
- 坂井奈緒子, 2007b. ヤマガラの巣につかわれた蘚苔類. 蘚苔類研究, 9: 150-151.
- 坂井奈緒子, 2008. 室堂平周辺の蘚苔類. 植物地理・分類研究, 56: 99-107.
- 坂井奈緒子, 2010a. 富山県立山町虫谷岩室の滝周辺に生育する蘚苔類. 富山市科学博物館研究報告, 33: 1-7.
- 坂井奈緒子, 2010b. 富山県内におけるクロカワゴケの分布の現状. 富山市科学博物館研究報告, 33: 9-14.
- 坂井奈緒子, 2010c. 富山市科学博物館2階展示室のスギ株に着生もしくは根元に生育していた蘚苔類. 富山市科学博物館研究報告, 33: 97-98.
- 坂井奈緒子, 2010d. 富山県内のカワゴケの分布に追加する2産地とその現状. 富山市科学博物館研究報告, 33: 99-100.
- 坂井奈緒子, 2011. 富山県立山室堂平周辺の蘚苔類相の訂正と追記. 富山市科学博物館研究報告, 34: 135-136.
- 坂井奈緒子, 2014. 野鳥(シジュウカラ, ヤマガラ, オオルリ)が巣材に選択する蘚苔類. 富山市科学博物館研究報告, 38: 45-54.
- 坂井奈緒子・樋口正信, 2004. 笹岡久彦氏の報告と標本に基づく富山県の蘚類チェックリスト. 富山市科学文化センター研究報告, 27: 87-112.
- 坂井奈緒子・山田耕作, 2009. 富山県産のタイ類とツノゴケ類のチェックリスト. 三重コケの会ニュース, 26: 21-36.
- Sakurai, K., 1931. Beobachtungen uber japanische. Bot. Mag. Tokyo, 46: 375-384.
- Sakurai, K., 1943. Beobachtungen uber japanische 28. Bot. Mag. Tokyo, 57: 345-351.
- 笹岡久彦, 1910. 越中国産蘚類報告 第一. 植物学雑誌, 24: (197)-(198).
- 笹岡久彦, 1914. 越中国産蘚類報告(其二). 植物学雑誌, 28: (191).
- 笹岡久彦, 1916. 越中国産蘚類報告(其三). 植物学雑誌, 30: (82)-(83).
- 笹岡久彦, 1921a. 最近発表若クハ所命ノ新蘚類. 植物学雑誌, 35: (68)-(69).
- 笹岡久彦, 1921b. 蘚類植物雑記(一). 植物学雑誌, 35: (272)-(273).
- 笹岡久彦, 1925. 蘚類植物雑記(四). 植物学雑誌, 39: (219)-(221).

- 笹岡久彦, 1938a. 富山県産の蘚類. 富山教育, 292 : 64-79.
- 笹岡久彦, 1938b. 富山県産の蘚類 其の二. 富山教育, 295 : 64-77.
- 笹岡久彦, 1938c. 富山県産の蘚類 其の三. 富山教育, 297 : 62-78.
- 進野久五郎, 1970. 池沼・湿原を守ろう 特殊動植物のオアシスでもある. 富山県自然保護協会報, 47・48 : 3.
- Suzuki, H., 1958. Taxonocal studies on the subsecunda group of the genus *Sphagnum* in Japan, with special referenci to variation and geographical distribution. Jap. Journ. Bot., 16: 227-268.
- Suzuki, H., 1965. Observation on *Sphagnum compactum* DC. in Japan. HIKOBIA, 4(4) : 303-317.
- Suzuki, H., 1967. Notes on the Section Squarrosa of *Sphagnum* in Japan. J. Sci. Hiroshima Univ. Ser. B, Div. 2, 11: 247-264.
- 鈴木兵二, 1978. 所産ミズゴケ類2種以上の湿地湿原目録. 吉岡邦二博士追悼植物生態論集. 234-245. (532pp). 東北植物生態談話会, 仙台市.
- Suzuki, H., 1981. Sphagnotheca Japonica. Hikobia Suppl., 1 :1-28
- Suzuki, T. and Iwatsuki, Z., 2012. *Fissidens* (Fissidentaceae, Bryopsida) species newly found in Japan. Hattoria, 3:1-48.
- 鈴木時夫・岡本省吾・本多啓七, 1963. 奥黒部の亜高山帯森林植生. 日本生態学会誌, 13(6) : 216-226.
- 鈴木時夫・梅津幸雄, 1965. 奥黒部, 立山および白山のハイマツ低木林と高山ハイデ. 日本生態学会誌, 15(3): 113-125
- 小路登一・長井幸雄, 1994. 黒部川水系の水生植物. 富山県河川生態研究会 (編). 黒部川と水生生物 (資料編). pp. 5-32. 富山県河川生態研究所, 富山.
- Takaki, N., 1951. Contribution to the moss flora of moutainuous districts in central Japan 1. J. Bot. Mag. Tokyo, 64 : 174-182.
- 高木典雄, 1953. 日本産蘚類植物報告(6). 植物研究雑誌, 28(1): 4-10
- 高木典雄, 1954. 日本産蘚類植物報告(7). 植物研究雑誌, 29(2): 3-8.
- Takaki, N., 1957. Contributions to the Moss flora of mountainous districts in central Japan, III. J. Hattori. Bot. Lab., 18: 93-97.
- Takaki, N., 1962. A revision of Japanese Trematodon. J. Hattori Bot. Lab. 25 : 263-278.
- Takaki, N., 1964 a. A revision of Japanese *Dicranum*. J. Hattori Bot. Lab., 27: 73-123.
- Takaki, N., 1964b. 日本産の *Dicranweisia* 属. J. Jap. Bot., 39 : 149-151.
- Takaki, N., 1967. A reision of the genus *Campylopus*. J. Hattori Bot. Lab. 30: 231-248.
- 高木典雄・河合功. 1964. 庄川上流地方の蘚類相. 中部日本自然科学調査団報告第6報: 12-13
- 富山県生活環境文化部自然保護課, 2012. 富山県の絶滅のおそれのある野生生物ーレッドデータブックとやま2012ー. 451 pp. 富山県, 富山.
- 宇都木和夫・平岡照代・布村昇, 1997. 富山県のクマムシ類の分布とコケ類. 富山市科学文化センター研究報告, 20 : 57-71.
- 山岡正尾, 1941. 立山山麓光蘚発生地. 富山県師範学校校友会誌, 33 : 1-13.
- 山岡正尾, 1987. 富山県におけるヒカリゴケの分布. 植物地理・分類研究, 35 : 200-203.
- 山岡正尾, 1989. ヒカリゴケの生育地ー最近知ることのできた3箇所, その概要ー. 富山県植物友の会会誌, 30 : 47-50.
- 山岡正尾, 1993. 富山県におけるホンモンジゴケの分布. 日本蘚苔類学会会報, 6:25-26.
- 山岡正尾, 1995. 富山県におけるホンモンジゴケの分布Ⅱ. 日本蘚苔類学会会報, 6: 143-144.
- 山岡正尾, 1996a. 富山県におけるホンモンジゴケの分布Ⅲ. 日本蘚苔類学会会報, 6: 192.
- 山岡正尾, 1996b. 富山県のホンモンジゴケの生育地Ⅲ, 及び本種の日本海側における分布北限の訂正について. 富山の生物, 35 : 29-30.
- Watanabe, R., 1972. A revision of the family Thuidiaceae in Japan and adjacent areas. J. Hattori Brt. Lab., 36: 171-320.
- 吉澤庄作, 1926. 立山. 10, 194 pp. 16 pls., 北陸出版社, 富山.